

◆ 令和7年度

当初予算の概要



男鹿市 

標記の説明

新

新規事業

拡

拡充事業

重1

観光、農業・漁業など地場産業の振興

重2

船川港の活性化と企業誘致対策

重3

子育て環境日本一への取組と幼児教育・学校教育の充実

重4

広域連携等による生活環境の整備と高齢者にやさしいまちづくりの推進

重5

人材確保を通じた定住の推進と地域コミュニティの維持・活性化

公共

公共施設の整備・改修等

DX

デジタル化（DX）の推進

GX

脱炭素（GX）への取組

目 次

I 令和7年度当初予算の概要	4
1 一般会計	4
2 特別会計	4
3 公営企業会計	4
II 一般会計歳入・歳出の内訳	5
1 歳入	5
2 歳出	6
(1) 目的別	6
(2) 性質別	7
一般会計当初予算の特徴等	8
III 令和7年度当初予算のトピックス	9
IV 令和7年度主要施策・事業の概要	13
1 産業の振興	14
2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	33
3 生活環境の整備	37
4 地域共生と福祉の増進	45
5 医療の確保	51
6 教育の振興	56
7 地域文化の振興	62
8 市民との協働の地域づくり	65
9 人口減少対策	68
公共施設の整備・改修等（主な事業）	74
デジタル化（DX）の推進（主な事業）	77
脱炭素（GX）への取組（主な事業）	80

I 令和7年度当初予算の概要

(1) 令和7年度は、市長改選期に当たることから骨格予算として編成することを基本方針としながらも、最終年度となる「男鹿市総合計画」（令和3～7年度）の推進に関わる継続事業や市民の安全・安心に関する事業を中心に、次の5つの政策を重点的取組に位置づけ予算を編成した。

- ① 観光、農業・漁業など地場産業の振興
- ② 船川港の活性化と企業誘致対策
- ③ 子育て環境日本一への取組と幼児教育・学校教育の充実
- ④ 広域連携等による生活環境の整備と高齢者にやさしいまちづくりの推進
- ⑤ 人材確保を通じた定住の推進と地域コミュニティの維持・活性化

(2) その上で、能登半島地震の教訓を踏まえた半島防災の強化、本市の将来を支える基幹産業の振興に向け、男鹿産農産物の産地づくりの推進や官民一体による観光地づくり、船川港の活性化や企業誘致、日本一の子育て環境を目指した子育て世帯への切れ目ない政策の推進、きめ細かな道路環境整備など生活の質の向上を図る取組のほか、公共施設等の老朽化対策、デジタル化や脱炭素の推進などにも留意しながら予算を措置した。

一般会計予算

167.6 億円 （対前年度 △ 10.0 億円 5.6% の減）

特別会計	予算額	増減額（増減率）	公営企業会計	支出予算額	増減額（増減率）
国民健康保険	34.0 億円	△3.0 億円（ 8.0% 減 ）	男鹿みなと市民病院	34.3 億円	△3.2 億円（ 8.5% 減 ）
診療所	0.2 億円	0.0 億円（ 2.8% 増 ）	上水道事業	11.0 億円	△0.7 億円（ 6.1% 減 ）
介護保険（保険事業勘定）	50.0 億円	△2.1 億円（ 4.1% 減 ）	ガス事業	8.5 億円	1.1 億円（ 14.6% 増 ）
介護保険（サービス事業勘定）	0.1 億円	0.0 億円（ 1.4% 増 ）	下水道事業	17.1 億円	0.0 億円（ 0.0% 増 ）
後期高齢者医療	4.8 億円	0.2 億円（ 5.1% 増 ）	合 計	70.8 億円	△2.8 億円（ 3.8% 減 ）
合 計	89.0 億円	△4.9 億円（ 5.2% 減 ）	（計数は、それぞれ四捨五入しているため、合計額等が合わない場合があります）		

Ⅱ 一般会計歳入・歳出の内訳

1 歳入

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較	増減率
市税	3,147,050	3,062,706	84,344	(2.8%)
地方譲与税	215,971	217,028	△ 1,057	(△0.5%)
利子割交付金	1,400	500	900	(180.0%)
配当割交付金	6,900	5,300	1,600	(30.2%)
株式等譲渡所得割交付金	11,200	4,500	6,700	(148.9%)
法人事業税交付金	37,500	36,100	1,400	(3.9%)
地方消費税交付金	676,200	600,600	75,600	(12.6%)
ゴルフ場利用税交付金	7,700	6,900	800	(11.6%)
環境性能割交付金	15,600	12,200	3,400	(27.9%)
国有提供施設等所在市助成交付金	9,800	9,900	△ 100	(△1.0%)
地方特例交付金	8,679	94,600	△ 85,921	(△90.8%)
地方交付税	6,988,096	6,703,649	284,447	(4.2%)
① 普通交付税	6,238,096	6,003,649	234,447	(3.9%)
② 特別交付税	750,000	700,000	50,000	(7.1%)
交通安全対策特別交付金	2,200	2,200	0	(0.0%)
分担金及び負担金	20,150	15,361	4,789	(31.2%)
使用料及び手数料	158,560	168,896	△ 10,336	(△6.1%)
国庫支出金	1,703,525	1,694,446	9,079	(0.5%)
県支出金	1,068,599	1,025,870	42,729	(4.2%)
財産収入	37,605	22,740	14,865	(65.4%)
寄附金	250,036	300,000	△ 49,964	(△16.7%)
繰入金	1,157,530	1,236,827	△ 79,297	(△6.4%)
繰越金	50,000	50,000	0	(0.0%)
諸収入	588,899	413,979	174,920	(42.3%)
市債	599,800	2,079,698	△ 1,479,898	(△71.2%)
歳入合計	16,763,000	17,764,000	△ 1,001,000	(△5.6%)

歳入の主な増減

①市税 +84,344千円

市民税 (個人) +132,813千円
国有資産等所在市交付金 △26,663千円

②地方特例交付金 △85,921千円

定額減税減収補填特例交付金 △80,600千円

③繰入金 △79,297千円

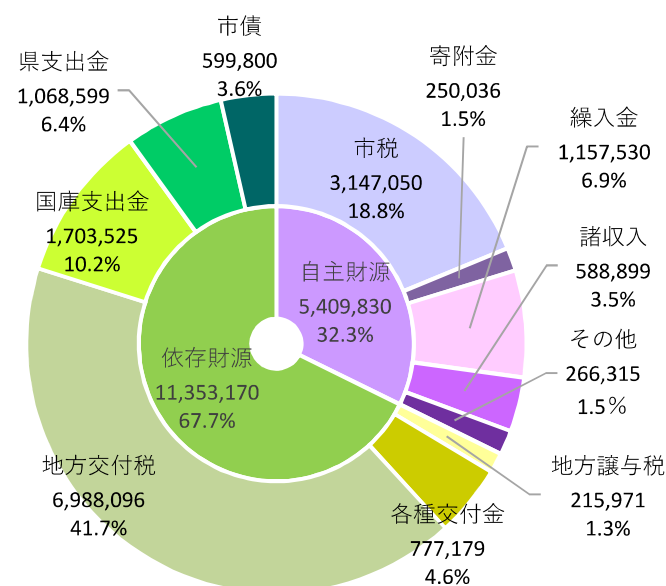
教育施設整備基金繰入金 △141,137千円
減債基金繰入金 +47,024千円

④諸収入 +174,920千円

デジタル基盤改革支援補助金 +86,744千円
スポーツ振興くじ助成金 +46,400千円

⑤市債 △1,479,898千円

児童福祉施設整備事業債 △685,300千円
船越小学校整備事業債 △479,600千円



2 歳出

(1) 目的別

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較	増減率
議会費	154,303	157,099	△ 2,796 (△1.8%)	
総務費	1,751,539	1,720,049	31,490 (1.8%)	
民生費	5,511,000	6,171,139	△ 660,139 (△10.7%)	
衛生費	1,598,274	1,695,741	△ 97,467 (△5.7%)	
労働費	22,904	12,528	10,376 (82.8%)	
農林水産業費	700,391	667,611	32,780 (4.9%)	
商工費	944,885	900,379	44,506 (4.9%)	
土木費	1,681,928	1,693,312	△ 11,384 (△0.7%)	
消防費	1,007,851	902,243	105,608 (11.7%)	
教育費	1,783,238	2,246,105	△ 462,867 (△20.6%)	
災害復旧費	9,616	87,554	△ 77,938 (△89.0%)	
公債費	1,582,070	1,495,239	86,831 (5.8%)	
諸支出金	1	1	0 (0.0%)	
予備費	15,000	15,000	0 (0.0%)	
歳出合計	16,763,000	17,764,000	△ 1,001,000 (△5.6%)	

歳出の主な増減（目的別）

① 民生費 △660,139千円

児童福祉施設整備事業 △805,570千円

② 衛生費 △97,467千円

斎場大規模改修事業 △232,439千円

八郎湖周辺清掃事務組合負担金 +75,709千円

③ 消防費 +105,608千円

半島防災避難所環境整備事業 +44,800千円

災害用備蓄物資整備事業 +13,445千円

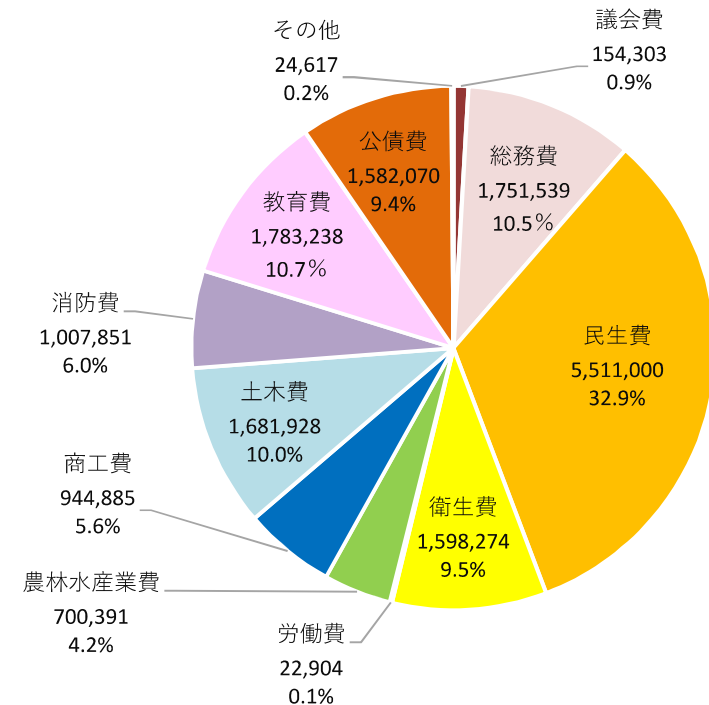
④ 教育費 △462,867千円

船越小学校整備事業 △743,012千円

B&G海洋センタープール大規模改修事業 +140,846千円

⑤ 公債費 +86,831千円

元金 +67,259千円、利子 +19,572千円



(2) 性質別

(単位：千円)

区分	令和7年度	令和6年度	比較	増減率
消費的経費	11,740,272	11,018,594	721,678	(6.5%)
1 人件費	2,561,503	2,396,888	164,615	(6.9%)
2 物件費	3,199,049	2,894,370	304,679	(10.5%)
3 維持補修費	265,194	257,721	7,473	(2.9%)
4 扶助費	2,494,843	2,290,396	204,447	(8.9%)
5 補助費等	3,219,683	3,179,219	40,464	(1.3%)
投資的経費	1,398,217	2,937,304	△ 1,539,087	(△52.4%)
1 普通建設事業費	1,388,601	2,849,750	△ 1,461,149	(△51.3%)
① 補助事業費	446,069	1,074,300	△ 628,231	(△58.5%)
② 単独事業費	901,153	1,746,599	△ 845,446	(△48.4%)
③ 県営事業負担金	41,379	28,851	12,528	(43.4%)
2 災害復旧事業費	9,616	87,554	△ 77,938	(△89.0%)
その他	3,624,511	3,808,102	△ 183,591	(△4.8%)
1 公債費	1,582,070	1,495,239	86,831	(5.8%)
2 積立金	39,333	32,829	6,504	(19.8%)
3 出資金及び貸付金	292,000	492,000	△ 200,000	(△40.7%)
4 繰出金	1,696,108	1,773,034	△ 76,926	(△4.3%)
5 予備費	15,000	15,000	0	(0.0%)
歳出合計	16,763,000	17,764,000	△ 1,001,000	(△5.6%)

歳出の主な増減（性質別）

①人件費 +164,615千円

一般職員 +107,873千円、再任用職員 △24,299千円
会計年度任用職員 +58,852千円

②物件費 +304,679千円

旧五里合中学校解体工事 +118,019千円
自治体情報システム標準化対応業務 +68,872千円
保育園指定管理料 +49,845千円

③扶助費 +204,447千円

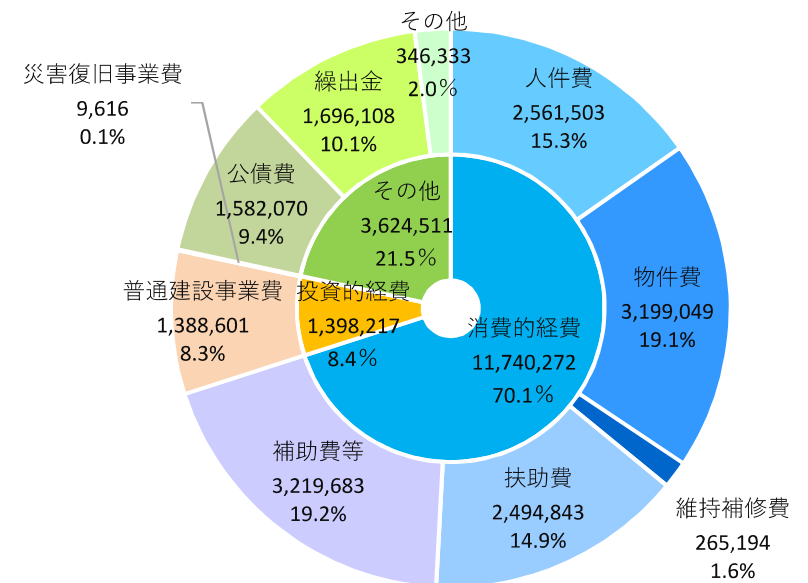
生活保護費 +99,266千円、児童手当 +65,145千円

④普通建設事業費 △1,461,149千円

児童福祉施設整備事業 △804,309千円
船越小学校整備事業 △743,012千円

⑤出資金及び貸付金 △200,000千円

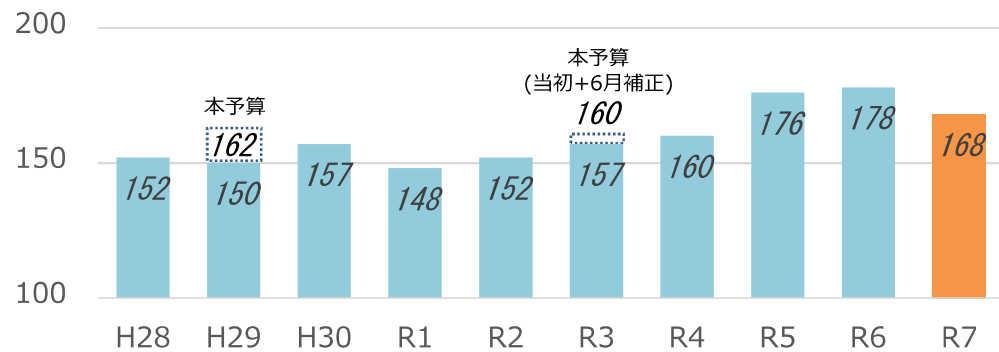
地域総合整備資金貸付金 △200,000千円



○ 一般会計当初予算の特徴等

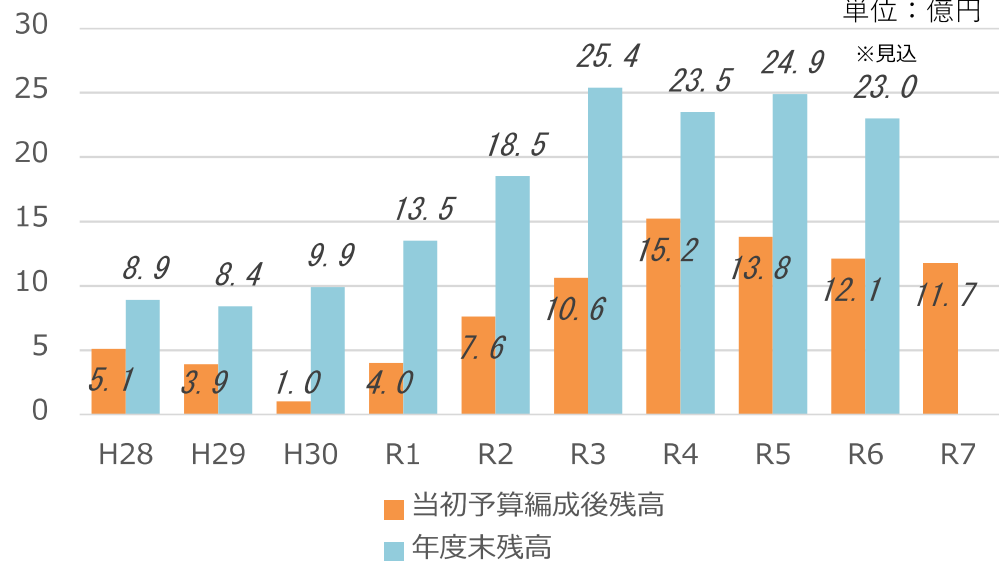
一般会計当初予算の推移

単位：億円



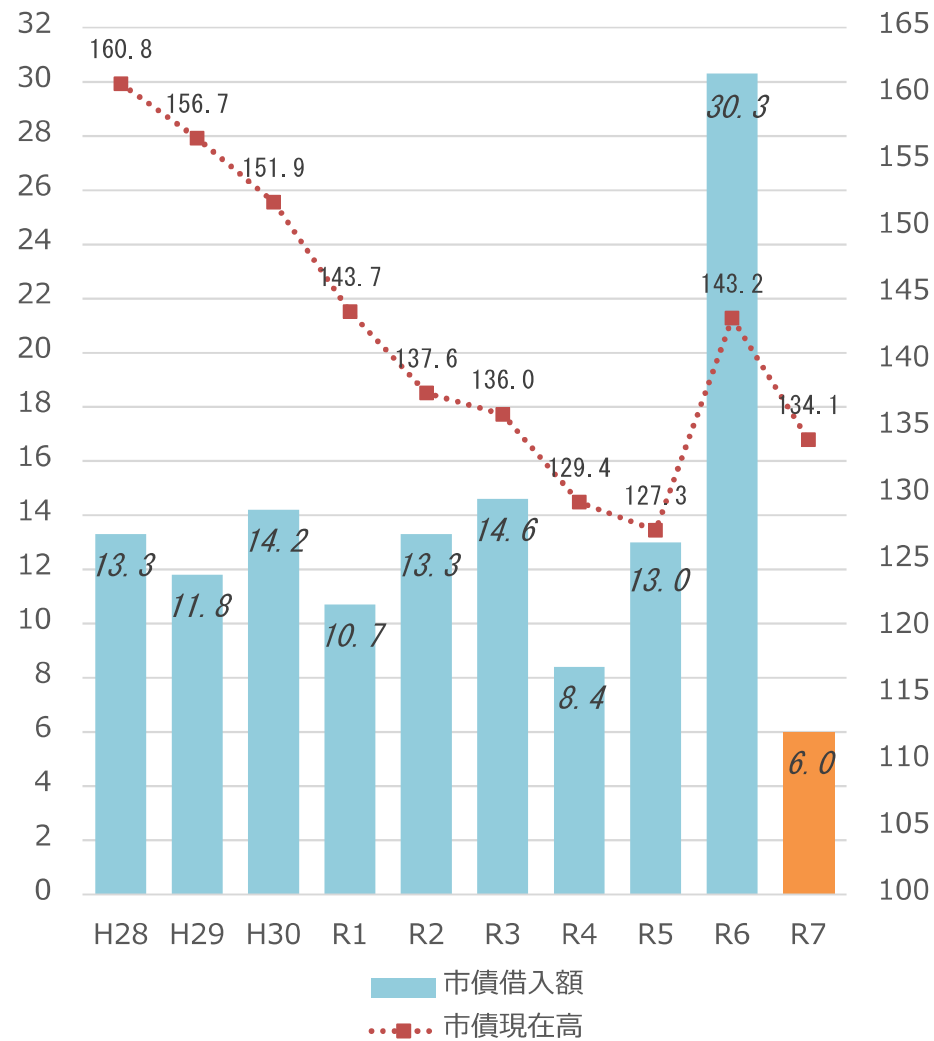
財政調整基金残高の推移

単位：億円



市債の推移

単位：億円



Ⅲ 令和7年度当初予算のトピックス

(新規・拡充事業を中心に)

1 半島防災の強化

119,308千円

(1) 防災力の強化

53,423千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
3-18	(1)消防施設整備事業 ▼小型動力ポンプ(2台)、ポンプ付積載車(1台)、 背負い式水のう(70個) ▼防災行政無線(入道崎灯台)の移設	24,253
3-13	(2)災害時情報伝達手段整備事業 ▼孤立可能性の高い12地区への衛星無線機の配備(18台) ▼スターリンクの導入	11,009
3-14	(3)災害監視用河川カメラ・水位センサー整備事業 ▼比詰川、保量川、鮎川川に設置	6,252
3-12	(4)秋田県次期総合防災情報システム整備事業 ▼防災行政通信システムと防災情報共有システムを併せた 新たな通信システムを県と共同で整備	11,909

(2) 被災者支援の充実

65,885千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
3-15	(1)半島防災避難所環境整備事業 ▼トイレカー(洋式トイレ5室) ▼キッチン資機材、テント、資機材積載車	44,800
3-16	(2)災害用備蓄物資整備事業 ▼孤立可能性の高い12地区への食料品、テント、浄水器等の備蓄 ▼段ボールベッド・ポータブル電源・ソーラーパネルの整備	19,255
4-01	(3)福祉防災・減災対策事業 ▼福祉避難所開設・運営訓練、ワークショップ開催、 障害者(児)等の個別避難計画作成	1,830

2 観光、農業・漁業など地場産業の振興

187,172千円

(1) 観光

67,697千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-20	(1)インバウンド促進事業 ▼トップセールス、なまはげ太鼓海外派遣、 インバウンドプロモーション、インフルエンサー活用、 土産購入補助券、多言語観光PRサイト作成	28,349
1-19	(2)男鹿の観光再起動！誘客促進事業 ▼食や酒を楽しむ旅行商品の造成、入道崎灯台の活用、 観光資源の磨き上げ、デジタル情報発信	18,709
1-23	(3)寒風山ビジョン実現事業 ▼絶景ブランコの設置、世界三景地名碑の設置、 山遊び体験イベント、寒風山山焼き(大噴火口内)	13,555
1-22	(4)スポーツツーリズム推進事業 ▼サイクリングイベントの開催、通年誘客コンテンツの活用、 サイクルビューポイントの設置(西海岸ほか)	7,084

(2) 農業・林業・水産業

77,857千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-02	(1)男鹿産農産物生産拡大等事業 ▼園芸作物・畜産の総合支援、パックご飯原料米の作付応援等	54,829
1-09	(2)2025あきた水と緑の森林祭inおが推進事業 ▼森林祭の開催(式典、アトラクション、植樹等)	2,432
1-14	(3)海洋変化に対応した漁業支援事業 ▼複合魚種への転換支援、セーフティネット制度への加入助成	3,533
1-13	(4)男鹿の海育てる漁業定着支援事業 ▼アワビ、ギバサ、マガキ、海藻、クルマエビ、 サーモンの蓄養殖事業、種苗放流等	17,063

(3) 商工業

41,618千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-36	(1)男鹿でオガル！商工業チャレンジ支援事業 ▼新規起業、第二創業、新商品開発、既存商品の販路拡大の支援 ▼空き店舗等の利活用促進(賃借料、改修費、賃貸住宅改修助成)	23,900
1-29	(2)男鹿の特産品売込事業 ▼地場産品の魅力向上イベントの開催、 事業者のマッチング機会の創出	17,718

3 船川港の活性化と企業誘致

130,382千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
1-31 1-32	(1)船川港港湾ビジョン実現推進事業 ▼船川港の耐震化工事負担金、施設使用料支援、 風力発電関連資格取得経費の助成、 洋上風力訓練センター宿泊助成 ▼クルーズ船の誘致活動	22,168
1-33 1-34	(2)企業誘致対策事業 ▼商工業振興促進条例に基づく助成（3件） ▼サテライトオフィスの誘致、 オフィスの購入・改修・賃借料助成	108,214

4 子育て環境日本一への取組と教育の充実

249,724千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
9-01	(1)目指せ子育て環境日本一！総合支援事業 ▼保育料・給食費の完全無償化 ▼新築住宅の取得に定額100万円助成 ▼在宅子育て支援給付金（市1万円/月）	130,541
9-02	(2)こども家庭センター事業 ▼こども計画の策定 ▼お誕生おめでとう祝金（第1子から10万円）、 特別養子縁組家庭の支給対象化 ▼妊婦さん応援給付金（国10万円、県2万円） ▼1か月児健診補助額の拡充、5歳児健康診査を追加	25,230
6-09	(3)ふるさとキャリア教育未来創造事業 ▼コミュニティ・スクール、ふるさとキャリア教育等	4,123
6-04	(4)中学校部活動の地域移行推進事業 ▼野球、ラグビー、ソフトテニスが新規に追加	3,581
6-12	(5)船越小学校屋外運動場整備事業	63,600
6-11	(6)小・中学校空調設備移設事業 ▼全特別教室へのエアコン設置（34台）	22,649

5 健康・福祉の増進と安全・安心の確保

1,014,911千円

(1) 健康・福祉の増進

511,419千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
5-09	(1)感染症予防事業 ▼带状疱疹予防接種の定期接種の開始	69,690
5-06	(2)がん検診推進事業 ▼集団検診：胃バリウム、肺・喀痰、大腸、前立腺、子宮、乳 ▼個別検診：胃内視鏡、子宮、乳	28,341
4-10	(3)福祉医療給付事業	206,037
5-04	(4)健幸チャレンジOGA(健康アプリ)事業 ▼健康アプリの導入、健康診断データを活用した健康づくり、 健康ポイントを市内店舗で使える電子マネーに交換	6,500
4-07	(5)補聴器購入費助成事業	2,000
5-02	(6)男鹿みなと市民病院施設長寿命化事業 ▼全体計画（R4～R8：9.7億円）	198,851

(2) 住民生活の安全・安心の確保

503,492千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
2-04	(1)暮らしを支える地域交通整備事業 ▼潟西線の大型商業施設までの延伸、バス停の更新	199,354
3-17	(2)空き家等対策推進事業 ▼空き家等除却費助成、応急措置、空き家調査(船川・若美)、 空き家・空き地バンクの相談窓口の設置	10,104
3-05	(3)鳥糞被害撲滅作戦推進事業 ▼カラスを追い払う音声再生装置、レーザー装置	3,123
—	(4)道路の草刈り・維持補修・除雪費の確保 ▼草刈り、支障木伐採、倒木処理等（23,487千円） ▼道路補修工事、破損修理（151,400千円）※繰越含む ▼除雪（109,786千円）	284,673
3-10	(5)住宅・建築物安全ストック形成事業 ▼木造住宅耐震診断、耐震化工事、耐震シェルター・ベッド	6,238

6 若者の定住と地域コミュニティ

59,393千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
8-01	(1)地域コミュニティ推進事業 ▼地域振興基金活用事業の限度額の拡充 ▼集落支援員の配置、地域独自事業 ▼集会施設改修等への助成	35,605
9-06	(2)なまはげの里おが移住定住交流促進事業 ▼移住関連補助金、地方で就職活動する学生の支援、男鹿海洋高校生の住居費助成、留学コーディネーター	21,125
1-35	(3)男鹿ではたらく！若者等地元就職促進事業 ▼インターンシップ参加学生の支援、体験型業界研究会開催、首都圏Aターンイベント、市内立地企業の雇用関連情報発信	1,417
1-35	(4)男鹿とつながる学生仕送り支援事業 ▼市外で生活する学生に仕送りする際の郵送料の助成	1,246

7 公共施設等総合管理計画の推進

499,458千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
7-07	(1)市民文化会館改修事業 ▼受変電・非常用自家発電設備、小ホール屋根等の改修	148,691
6-16	(2)B & G海洋センタープール大規模改修事業 ▼プール棟、管理棟、外構の全面改修	148,328
8-02 9-10	(3)コミュニティセンター等改修事業 ▼協本コミセンの屋上防水改修、若美コミセンの耐震診断 ▼若美庁舎の高圧受変電設備、自動ドア修繕、照明LED化	29,284
1-27	(4)観光施設整備事業 ▼総合観光案内所の空調設備、なまはげ館の電話設備の改修	22,270
6-10	(5)旧学校施設除却事業 ▼旧五里合中学校解体、旧払戸小学校解体（実施設計）	123,145
3-09	(6)公営住宅等解体事業 ▼越名坂団地の市営住宅解体	27,740

8 デジタル化（DX）の推進

127,333千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
2-05	(1)自治体情報システム標準化・共通化事業 ▼業務システムを国の標準準拠システムへ移行	95,539
2-06	(2)デジタル行政推進事業 ▼オンライン手続の拡充、スマホ教室・よろず相談の開催、シニア世代スマホデビュー応援助成、地域活性化起業人制度の活用	11,163
6-01	(3)小・中学校ICT活用推進事業 ▼ICT支援員の配置、モバイルWi-Fiルーターの貸出し、授業支援ソフト（AIドリル等）の活用	11,542
6-02	(4)小・中学校ICT授業環境高度化事業 ▼児童生徒用端末を更新（全県で共同調達）	2,589
5-04	(5)健幸チャレンジOGA(健康アプリ)事業（再掲）	6,500

9 脱炭素（GX）への取組

70,978千円

事業番号	事業名	事業費(千円)
3-06	(1)ゼロカーボンシティおが推進事業 ▼ブルーカーボンクレジット認証取得、海藻養殖、啓発資料	1,904
1-12	(2)森林環境譲与税活用事業 ▼森林経営管理制度の業務支援、私有林の間伐・運搬費等助成	33,674
1-11	(3)造林事業 ▼市有林の計画的な間伐・除伐、間伐材の有効活用	30,424
6-17 9-10	(4)照明LED化事業 ▼体育施設（アリーナ以外の部分をLED化）、若美庁舎（再掲）	4,976

総合経済対策に対応した物価高騰対策（繰越事業）

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

1 生活者支援 4,883千円		
事業名	事業費 (千円)	所管課
(1)ひとり親世帯等生活応援給付金給付事業	4,883	子育て健康課
物価高騰による家計への影響が特に大きい低所得のひとり親世帯等の生活を支援するため、応援給付金を給付する。 ▼対象児童 18才以下の児童 ▼対象世帯 200世帯（300人） ▼給付額 2万円/人 ※ただし、低所得子育て世帯特別給付金（こども加算）の対象となっている者については1万円/人 ▼支給開始 令和7年5月中旬から		
2 事業者支援 78,270千円		
事業名	事業費 (千円)	所管課
(1)宿泊施設経営力強化支援事業	33,840	観光課
物価高騰に直面する市内宿泊事業者が行う冬季誘客やインバウンド誘客の促進、人手不足解消等の取組に対し助成する。 ▼補助対象 市内宿泊事業者 ▼補助内容 ①宿泊施設経営力強化支援事業（県事業上乗せ） 1)付加価値の高いサービス提供のための施設改修や設備導入 2)スタッフの宿舍・寮等の整備、シャワー室・休憩室等の環境整備 ②宿泊事業者人手不足支援事業（市単独） 求人マッチングサービスに係る手数料、システム利用手数料等 ③省人化・省力化支援事業（市単独） 業務効率向上のための設備導入 ▼補助率 ①1)市1/4、上限3,750千円（県1/2、上限7,500千円） 2)市1/4、上限3,000千円（県1/2、上限6,000千円） ②手数料(時給×25%～30%)及び関連費用 ③市1/2、上限5,000千円		
(2)中小企業省エネ対策等支援事業	15,000	男鹿まると売込課
物価高騰に直面する市内事業者が行う省エネ設備への更新や新規取組に対し助成する。 ▼補助対象 市内に事業拠点を有する中小企業者 ▼補助内容 ①設備更新 省エネまたは高効率効果が既存設備と比較し5%以上の設備 ②新規導入設備 自社の強みを生かした新商品の開発等の新たな取組に必要な設備 ▼補助率 市2/3、限度額：製造業 上限2,000千円（下限200千円） 製造業以外 上限1,000千円（下限100千円）		

事業名	事業費 (千円)	所管課
(3)トラック運送燃料緊急支援事業	930	男鹿まると売込課
物価高騰により厳しい経営状況が続く市内トラック運送事業者の負担軽減を図るため、燃料費の一部に対し助成する（県事業上乗せ）。 ▼補助対象 市内運送事業者が保有する事業車両（普通貨物120台、軽貨物15台） ▼補助内容 令和7年1月～3月までの燃料費高騰分 ▼補助額 普通貨物：7,500円/台（県15,000円/台） 軽貨物：2,000円/台（県4,000円/台）		
(4)スマート農機導入支援事業	15,000	農林水産課
物価高騰による負担軽減と稲作経営の安定を図るため、省エネや作業の効率化に資するスマート農機の導入費用の一部に対し助成する。 ▼補助対象 認定農業者等（水稲作付面積が概ね30ha以上） ▼補助内容 省エネや作業の効率化に資するスマート農機 ▼補助率 市1/2		
(5)畜産経営安定緊急対策事業	6,900	農林水産課
物価高騰の影響に加え、枝肉・子牛価格が低迷している畜産農家に対し、再生産に必要な素牛導入や子牛出荷に係る費用の一部を助成する（県事業上乗せ）。 ▼補助対象 畜産農家 ▼補助内容 ①肥育経営の素牛導入経費（黒毛和種308頭、交雑種4頭） ②繁殖経営の子牛出荷経費（35頭） ▼補助率 ①黒毛和種：20千円/頭（県30千円/頭） 交雑種：10千円/頭（市単独） ②家畜市場に出荷した子牛：20千円/頭（県30千円/頭）		
(6)漁業経営緊急設備導入支援事業	6,600	農林水産課
物価高騰の影響により収益力が低下している漁業者等に対し、燃費・生産性向上が図られる機器や施設整備に係る経費の一部を助成する。 ▼補助対象 漁業者、漁業法人、漁業者団体等 ▼補助内容 省エネ・燃費向上が図られる機器や施設整備等の導入経費 ▼補助率 市2/3		

繰越 **7事業 83,153千円**（うち国交付金 **48,500千円**）

Ⅳ 令和7年度主要施策・事業の概要

男鹿市総合計画に基づく基本目標（主要施策・事業）		
	123 事業	3,527,839 千円
1 産業の振興	37 事業	776,775 千円
2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進	6 事業	706,476 千円
3 生活環境の整備	18 事業	364,907 千円
4 地域共生と福祉の増進	13 事業	275,061 千円
5 医療の確保	11 事業	337,922 千円
6 教育の振興	17 事業	461,623 千円
7 地域文化の振興	7 事業	192,591 千円
8 市民との協働の地域づくり	4 事業	81,234 千円
9 人口減少対策	10 事業	331,250 千円

重点的取組事項		
	104 事業	3,031,795 千円
重1 観光、農業・漁業など地場産業の振興	27 事業	671,503 千円
重2 船川港の活性化と企業誘致対策	4 事業	130,382 千円
重3 子育て環境日本一への取組と幼児教育・学校教育の充実	12 事業	238,480 千円
重4 広域連携等による生活環境の整備と高齢者にやさしいまちづくりの推進	30 事業	911,700 千円
重5 人材確保を通じた定住の推進と地域コミュニティの維持・活性化	8 事業	98,826 千円
公共 公共施設の整備・改修等	12 事業	775,892 千円
DX デジタル化（DX）の推進	5 事業	127,333 千円
GX 脱炭素（GX）への取組	6 事業	77,679 千円

新 新規事業	16 事業	191,003 千円
拡 拡充事業	34 事業	896,275 千円
継続事業	73 事業	2,440,561 千円

1 産業の振興



本市の魅力を存分に発揮できる観光の振興や、産業として魅力と誇りを感じることでできる農林水産業の振興を図るとともに、資源を活かした地場産業の活性化や起業の支援など、産業の振興を目指します。

1-01	〔拡〕〔重1〕	農業担い手育成事業	(農林水産課)	1-20	〔拡〕〔重1〕	インバウンド促進事業	(観光課)
1-02	〔拡〕〔重1〕	男鹿産農産物生産拡大等事業	(農林水産課)	1-21	〔重1〕	男鹿版DMO観光振興事業	(観光課)
1-03	〔重1〕	日本型直接支払交付金事業	(農林水産課)	1-22	〔拡〕〔重1〕	スポーツツーリズム推進事業	(観光課)
1-04	〔重1〕	生産基盤整備支援事業	(農林水産課)	1-23	〔拡〕〔重1〕	寒風山ビジョン実現事業	(観光課)
1-05	〔拡〕〔重1〕	県営事業負担金	(農林水産課)	1-24	〔重1〕	観光団体地域おこし協力隊誘致事業	(観光課)
1-06	〔拡〕〔重1〕	土地改良事業	(農林水産課)	1-25	〔重1〕	教育旅行誘致推進事業	(観光課)
1-07	〔重1〕	農林漁業担い手奨励金事業	(農林水産課)	1-26	〔公共〕	公衆トイレ解体事業	(観光課)
1-08	〔重1〕	鳥獣被害防止対策事業	(農林水産課)	1-27	〔公共〕	観光施設整備事業	(観光課)
1-09	〔新〕〔GX〕	2025あきた水と緑の森林祭inおが推進事業	(農林水産課)	1-28	〔重1〕	男鹿版おさかなボックストライアル事業	(男鹿まると売込課)
1-10	〔GX〕	路網（林業専用道）整備推進事業	(農林水産課)	1-29	〔重1〕	男鹿の特産品売込事業	(男鹿まると売込課)
1-11	〔GX〕	造林事業	(農林水産課)	1-30	〔重1〕	男鹿駅周辺エリアにぎわい事業	(男鹿まると売込課)
1-12	〔拡〕〔GX〕	森林環境譲与税活用事業	(農林水産課)	1-31	〔拡〕〔重2〕	クルーズ船寄港誘致推進事業	(男鹿まると売込課)
1-13	〔重1〕	男鹿の海育てる漁業定着支援事業	(農林水産課)	1-32	〔拡〕〔重2〕	船川港港湾ビジョン実現推進事業	(男鹿まると売込課)
1-14	〔拡〕〔重1〕	水産業振興事業	(農林水産課)	1-33	〔重2〕	企業誘致対策事業	(男鹿まると売込課)
1-15	〔重1〕	がんばる男鹿の漁業応援！経営確立支援事業	(農林水産課)	1-34	〔拡〕〔重2〕	サテライトオフィス誘致推進事業	(男鹿まると売込課)
1-16	〔重1〕	水産物供給基盤機能保全事業	(農林水産課)	1-35	〔拡〕〔重5〕	男鹿ではたらく！若者等地元就職促進事業	(男鹿まると売込課・企画政策課)
1-17	〔重1〕	漁港整備管理事業	(農林水産課)	1-36	〔拡〕〔重1〕	男鹿でオガル！商工業チャレンジ支援事業	(男鹿まると売込課)
1-18	〔重1〕	二次交通整備推進事業	(観光課)	1-37	〔拡〕〔重1〕	就業資格取得支援助成金	(男鹿まると売込課)
1-19	〔拡〕〔重1〕	男鹿の観光再起動！誘客促進事業	(観光課)				

1 産業の振興

1-01

拡

農業担い手育成事業 (農林水産課)

重1

15,819千円

前年度予算額 / **21,637**千円

農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するため、次世代を担う意欲のある担い手の育成・確保に向けた取組を支援する。

事業内容



拡 (1) 担い手育成研修支援事業 2,094千円

新規就農や新たな部門開始に必要な技術取得に要する経費等を助成する。

- ▼補助額 フロンティア育成研修
月額一人当たり112,500円
(県52,500円、市60,000円)
- 実践的農業経営研修
年額1団体当たり186,000円
(市 助成期間1年間 → 2年間)

(2) 農業次世代人材投資事業 4,950千円

次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立に資する資金を交付する。

- ▼補助対象 就農時の年齢が50歳未満
- ▼補助額 一人当たり年間1,500千円(国)
- ▼期間 3年以内

(3) ミドル就農者経営確立支援事業 1,500千円

営農開始直後の中年層の独立・自営農業者に対し資金を交付する。

- ▼補助対象 就農時の年齢が50歳以上60歳未満
- ▼補助額 一人当たり年間1,500千円
(県1,200千円、市300千円)
- ▼期間 3年以内

(4) 収入保険加入促進事業 6,475千円

自然災害や農産物価格の下落など経営努力では避けられない様々な減収リスクに備え、農業経営の収入全体をカバーする「収入保険」の加入を促すため、保険料に対して助成する。

- ▼補助対象 収入保険に加入する農家
- ▼補助率 新規1/2・継続1/3

(5) 農業経営高度化支援事業 800千円

① 農業経営を法人化する取組に対して支援する。

- ▼補助対象 集落営農や複数の経営体の法人化、法人同士の統合等による新たな法人の立上げなど、農業経営を法人化する経営体
- ▼補助額 1法人当たり250千円

② 男鹿市農業法人協議会の活動を通じた新たな法人化を促す取組、学校給食における地場産物活用への取組に対して支援する。

- ▼補助対象 男鹿市農業法人協議会
- ▼補助額 300千円

1 産業の振興

1-02

拡

男鹿産農産物生産拡大等事業 (農林水産課)

重1

54,829千円

前年度予算額 / **50,845千円**



男鹿産農産物の生産拡大を図るため、複合経営への取組、既存産地の維持・拡大や新たな園芸作物の産地づくりなどへの取組を支援する。

事業内容

(1)秋田中央地域地場産品活用促進協議会支援事業 1,644千円

地場産農産物の流通・販売を促進・強化するため、秋田市、男鹿市、潟上市、JA秋田なまはげが連携し、農産ブランドの確立、6次産業化に向けた取組等を推進する。

新 イ) ソバ栽培支援

- ▼補助対象 生産拡大する農家
- ▼補助内容 種苗費等への支援
- ▼補助率 50千円/10a (購入種苗費等の1/2相当)

拡 (2)男鹿産農産物産地づくり支援事業 7,158千円

男鹿産農産ブランドの生産維持・拡大をはじめ、タマネギやソバの生産拡大など園芸作物の産地づくりへの取組に必要な機械・施設及び生産資材等の導入に対し支援する。

①男鹿産ブランド支援 4,694千円

メロンの生産維持・拡大

- ▼補助対象 メロン生産者
- ▼補助内容 資材購入費等への支援
- ▼補助率 施設栽培 維持：6千円/10a 拡大：82千円/10a
露地栽培 維持：22千円/10a 拡大：115千円/10a
アシストスーツ (市 1/2、上限100千円)

②新たな産地づくり支援 720千円

ア) タマネギ栽培支援

- ▼補助対象 生産拡大する農家
- ▼補助内容 種苗費等への支援
- ▼補助率 42千円/10a (購入種苗費等の1/2相当)

③新規参入者支援 1,744千円

- ▼補助対象 新たにチャレンジする個人・法人等
- ▼補助内容 新規参入の際に必要な資材購入費等への支援
- ▼補助率 導入資材等の1/3以内

(3)夢ある農業ステップアップ支援事業 21,443千円

生産者が所得向上を目的として行う園芸品目等の生産拡大に必要な機械・施設の導入や収益性の高い畜産経営体を育成するため総合的に支援する。

夢ある園芸産地創造事業 21,443千円

- ▼補助内容 キク冷蔵設備、和梨栽培資材等
- ▼補助率 県1/3、市1/4

1 産業の振興

1-02

【拡】(4)北緯40°男鹿梨産地支援事業 9,584千円

男鹿梨の将来にわたる産地の維持・拡大に資する総合的な取組に対し支援する。

- ①優良品種、作業省力化への支援 4,275千円
 - ▼補助内容 苗木（改植）、花粉増量剤等導入への支援
 - ▼補助率 定額：苗木1,400円～1,700円/本
花粉増量剤2,000円/袋
アシストスーツ（市1/2、上限100千円）

- ②堆肥利用による化学肥料低減への取組支援 240千円
 - ▼補助内容 堆肥購入費への支援
 - ▼補助率 購入堆肥費の1/2相当

- ③農業用経営収入保険への加入促進支援（再掲）
 - ▼補助内容 掛捨て保険料への支援
 - ▼補助率 1/2

- ④ふるさと納税拡大支援 200千円
 - ▼補助内容 返礼品に要する資材費への支援
 - ▼補助率 定額：出荷資材費200円/箱
（資材購入費の4/5相当）

- ⑤産地活性化活動支援（地域おこし協力隊誘致事業） 4,869千円
 - ▼実施内容 地域おこし協力隊員（1名）の活動費

(5)パックご飯原料米供給応援事業 15,000千円

令和7年からの稼働が計画されているパックご飯工場への原料米の安定的な供給を促すため、多収品種の栽培技術を習得するまでの間、種子代相当分を助成する。

- ▼補助対象 パックご飯用の原料米を生産・供給する水稻作付面積10ha以上の農業者
- ▼補助内容 原料米と主流品種との種子代の差額相当分
- ▼補助率 定額10千円/10a
- ▼対象面積 150ha

1-03

重1

日本型直接支払交付金事業 120,512千円

（農林水産課）

前年度予算額 / 128,758千円

農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域の共同活動、中山間地域等における農業生産活動等を支援する。

事業内容

(1)多面的機能支払交付金 116,919千円

- ▼補助率 国1/2、県1/4、市1/4
- ▼農地維持支払（30組織）
- ▼資源向上支払（共同活動）（24組織）

(2)中山間地域等直接支払交付金 3,593千円

- ▼補助率 国1/2、県1/4、市1/4
- ▼活動協定（4組織）

1-04

重1

生産基盤整備支援事業 11,393千円

（農林水産課）

前年度予算額 / 11,393千円

農産物の生産性向上による効率的・安定的な農業経営の確立と将来の農業生産を担う経営体を育成するため、ほ場整備などの基盤整備強化に取り組んでいる農業者等を支援する。

事業内容

土地改良事業における受益者負担金に対し助成する。

- ▼実施地区 浦田地区、若美中央地区、福米沢本内地区
- ▼期 間 H18～R13年度、H18～R11年度、H25～R14年度
- ▼補助率 受益者負担率7.5%のうち2.5%を補助

1 産業の振興

1-05

拡 県営事業負担金 (農林水産課)

重1

22,415千円
前年度予算額 / **11,801**千円

ほ場の区画整理など生産基盤の整備や、老朽ため池、用排水施設等の整備により、農業生産性の向上と安定的な農業の確立、地域住民の暮らしの安全の確保、農地災害の未然防止を図る。

事業内容

拡 (1)経営体育成基盤整備事業費負担金 17,000千円

区画整理、暗渠排水及び用排水施設等の生産基盤の整備事業に対する市負担

▼実施地区 野村地区、脇本本村地区

▼期 間 R2～R9年度、R7～R14年度

▼負担額 9,600千円、7,400千円

▼負担率 国55～62.5%、県27.5%、市10%
受益者0～7.5%

(2)ため池等整備事業費負担金 5,225千円

ため池、用排水施設等の整備事業に対する市負担

▼実施地区 八西第一地区、延命寺地区

▼期 間 R5～R11年度、R6～R11年度

▼負担額 2,675千円、2,550千円

▼負担率 国55%、県40%、市2.5～5%、受益者0～2.5%

(3)基幹水利施設ストックマネジメント事業費負担金 190千円

防潮水門及び南部、浜口排水機場の施設更新に対する市負担

▼実施地区 八郎潟1地区、八郎潟2地区、八郎潟5地区

▼期 間 R4～R7年度、R4～R9年度、R6～R7年度

▼負担額 188千円、1千円、1千円

1-06

拡 土地改良事業 (農林水産課)

重1

7,550千円
前年度予算額 / **13,315**千円

国や県が設置した農業水利施設の維持管理費や突発的な事故対応の経費の一部を負担し、農家負担の軽減を図る。また、現在使用していない防災重点ため池について、決壊等による被害を未然に防止するため、供用を廃止する。

事業内容

(1)水利施設管理強化事業費補助金 1,250千円

国が設置した農業水利施設の維持管理費の一部に対する市負担

▼施設種別 排水機場（八西地区）

▼負担率 国50% 県25% 市25%

新 (2)県営造成施設等突発事故復旧支援事業費補助金 800千円

国や県が設置した農業水利施設等の突発的な事故対応に要する経費の一部を助成

▼施設種別 パイプライン、揚水機等

▼負担率 県30% 市10%

新 (3)ため池廃止事業 5,500千円

ため池の廃止に必要な測量設計や工事

▼実施内容 ため池廃止測量設計業務

▼実施地区 夏張ため池（脇本樽沢地区）R7～R9年度
相ノ沢ため池（若美土花地区）R8～R10年度

※防災重点ため池

…浸水区域に家屋や公共施設が存在し、決壊した場合に
人的被害を与えるおそれのあるため池

1 産業の振興

1-07

重1

農林漁業担い手奨励金事業 (農林水産課)

3,800千円

前年度予算額 / **3,600**千円

農林漁業者の高齢化により、担い手の確保が喫緊の課題となっていることから、就業を促進するため奨励金を交付する。

事業内容

▼補助対象

- ・ 年齢が満15歳以上満60歳未満
- ・ 新たに主たる生業として農業、林業、漁業を承継・経営する者または新たに法人等に常時雇用される者等

▼交付額

- ・ 個人2,800千円（6名分）
（1年目500千円、3年後300千円、5年後200千円）
- ・ 法人等への就業者1,000千円（5名分）

1-08

重1

鳥獣被害防止対策事業 (農林水産課)

1,871千円

前年度予算額 / **1,653**千円

農作物への被害の拡大防止やツキノワグマの警戒・捕獲等の鳥獣被害の防止活動を支援する。

事業内容

(1)男鹿市鳥獣被害対策実施隊の活動経費 **1,496**千円

- ・ 捕獲奨励金10千円/頭（ツキノワグマ）
- ・ 箱わな購入費（中小型獣用）
- ・ 電気止め刺し機
- ・ 報酬、報償費

(2)狩猟免許等取得及び猟銃の購入に対する支援 **375**千円

- ・ 新規狩猟免許等取得費への助成 上限25千円
- ・ 新規猟銃購入費への助成 上限50千円

1-09

新

GX

2025あきた水と緑の森林祭 inおが推進事業（農林水産課） **2,432**千円

豊かな水と緑を守り次の世代に引き継ぐため、県民参加の森づくりにより森林が有する公益的機能について普及啓発を図る。

事業内容

本市を会場に「2025あきた水と緑の森林祭」が開催

- ▼開催期日 令和7年6月7日(土)
- ▼主会場 男鹿駅周辺広場
- ▼記念植樹会場 館山近隣公園駐車場
- ▼活動経費 植栽地整備、苗木購入、みどりの大使の招聘等

1-10

GX

路網（林業専用道）整備 推進事業（農林水産課）

4,830千円

前年度予算額 / **6,050**千円

労働生産性の向上と木材生産の安定供給により原木供給体制の強化を図るため、林業専用道の整備を推進する。

事業内容

○高能率生産団地路網整備事業費負担金

- ▼R7年度 林業専用道（仁井山線）L=600m
- ▼全体計画 R5～R9年度 L=3,040m
- ▼負担区分 国1/2、県1/3、市1/6

1 産業の振興

1-11

造林事業 (農林水産課)

GX

30,424千円
前年度予算額 / **8,017千円**

国土の保全、水源かん養機能等、森林の多様な公益的機能の維持と資源の保全を図るため、市有林の計画的な整備を行う。

事業内容

(1)国・県補助事業 20,191千円

市有林の計画的な間伐及び除伐等を実施し、良質材の生産を図る。

○森林環境保全整備事業

- ▼枝 打 船川港女川 2,347千円
- ▼間 伐 船川港増川 13,786千円
- ▼作業道 船川港増川 4,058千円
- ▼補助率 国51%、県17%

(2)市単独事業 10,233千円

市有林の間伐材を搬出することにより間伐材の有効活用を促進し、木材の効率的な加工と安定供給を推進する。



1-12

拡

森林環境譲与税活用事業 (農林水産課)

GX

33,674千円
前年度予算額 / **27,557千円**

森林環境譲与税を活用し、森林整備をはじめ所有者の意向調査や境界画定、さらに森林整備を担う人材育成等の取組を推進する。

事業内容

(1)森林経営管理意向調査等 2,800千円

(2)森林経営管理間伐 1,014千円

(3)森林情報システム保守等 1,190千円

(4)間伐材有効活用事業費補助金 12,000千円

私有林間伐材の合板工場や製材工場への運搬経費を助成する。

▼補助率 1/2 (50ha 5,000㎡)

(5)森林整備推進事業費補助金 13,695千円

私有林の森林整備事業費の個人負担分を助成する。

▼補助率 市32% (国51%、県17%)

所有者負担なし

予定面積 37.2ha

(植栽13.0ha、下刈り13.9ha、除伐6.6ha、枝打3.8ha)

新 (6)森林経営管理制度の業務支援 2,975千円

森林経営管理制度を適切に運用するため、専任の職員を配置し事業推進体制を強化する。

1 産業の振興

1-13

男鹿の海育てる漁業定着支援事業 (農林水産課)

重1

17,063千円

前年度予算額 / 14,781千円

近年の海況の変化による漁獲量の減少や魚価の低迷を踏まえ、漁業経営の持続化・安定化を図るため、収益性の高い魚種の蓄養技術の確立や事業化に向けた取組を支援する。

事業内容

(1)養殖業定着促進事業 2,515千円

養殖技術確立のため、県、漁業者と一体となって実証試験を行い、種苗購入費等の1/2を支援する。

▼アワビ 200千円

事業主体：台島地区海面養殖研究グループ

事業箇所：台島分港

事業期間：R6～R8年度（3年間）

▼ギバサ 1,000千円

事業主体：船川ギバサ養殖会、戸賀湾養殖研究会

事業箇所：船川港、戸賀湾

事業期間：R5～R7年度（3年間）

▼マガキ 1,315千円

事業主体：台島養殖研究会、戸賀湾養殖研究会

事業箇所：台島分港、戸賀湾

事業期間：R6～R8年度（3年間）

▼海藻類

事業主体：男鹿市海藻養殖研究会

事業箇所：男鹿中、船越海岸

事業期間：R5～R7年度（3年間）



椿地区（サーモン）



五里合地区（クルマエビ）

(2)男鹿版蓄養殖ステップアップ事業 2,266千円

実証試験において試験販売に至った魚種について、事業化を推進するため種苗購入費等を支援する。

▼クルマエビ 1,600千円

事業主体：五里合クルマエビ生産研究会

事業箇所：五里合漁港

事業期間：R5～R7年度（3年間）

▼サーモン 666千円

事業主体：椿地区サーモン養殖研究会

事業箇所：椿漁港

事業期間：R6～R8年度（3年間）

(3)種苗放流等事業 12,282千円

「つくり育てる漁業」による継続的な種苗放流と資源管理型漁業を推進するため、種苗放流等の費用を支援する。

▼魚種

アワビ、クルマエビ、キジハタ、バイ貝、サケ、ワカサギ卵、ハタハタ（ふ化放流、施設整備）

1 産業の振興

1-14

拡 水産業振興事業 (農林水産課)

重1

25,569千円
前年度予算額 / **24,334**千円

漁業経営の安定化・持続化を図るため、漁業者の負担を軽減するほか、漁獲対象魚種・漁業の複合化や転換を促進する。

事業内容

(1)漁村再生交付金事業 1,250千円

秋田県沖の底曳網漁場において海底耕耘を行う。

(2)水産多面的機能発揮対策事業 566千円

秋田県沿岸環境・生態系保全対策地域協議会の活動を支援する。

▼活動組織 北浦地区・船川地区豊かな海づくり会

(3)次世代型漁業転換促進事業 2,500千円

次世代にわたり持続可能な漁業生産を維持するため、漁獲対象魚種・漁業の複合化や転換を促進する。

▼補助対象 複合魚種への転換に必要な漁具・漁法等を導入する漁業者

▼補助率 市1/3 (別途県1/3)

拡 (4)漁獲共済加入促進事業 1,033千円

漁獲金額の減少に備え国のセーフティネット制度へ加入する漁業者を支援する。

▼補助対象 漁獲共済へ加入する漁業者等

▼補助率 各種漁獲共済 30%
ハタハタ漁獲共済 30% → 50%

(5)漁業振興資金貸付金事業 20,220千円

秋田県漁業協同組合員に対し、効率的な資金貸付を支援する。

▼貸付金 20,000千円 (無利子)

1-15

がんばる男鹿の漁業応援！経営確立支援事業 (農林水産課)

重1

3,000千円
前年度予算額 / **3,000**千円

中年層までの独立自営漁業者に対し市独自の給付金を交付し、漁業就業初期段階の所得安定を図り経営継続を支援する。

事業内容

▼補助対象 平成30年4月以降に経営を開始し、漁業スクールを受講済みまたは同等以上の能力を有する60歳未満の独立自営漁業者等

▼補助額 一人当たり年額1,500千円

▼期間 5年間



1 産業の振興

1-16

重1

水産物供給基盤機能保全事業 (農林水産課)

67,700千円

前年度予算額 / **25,300**千円

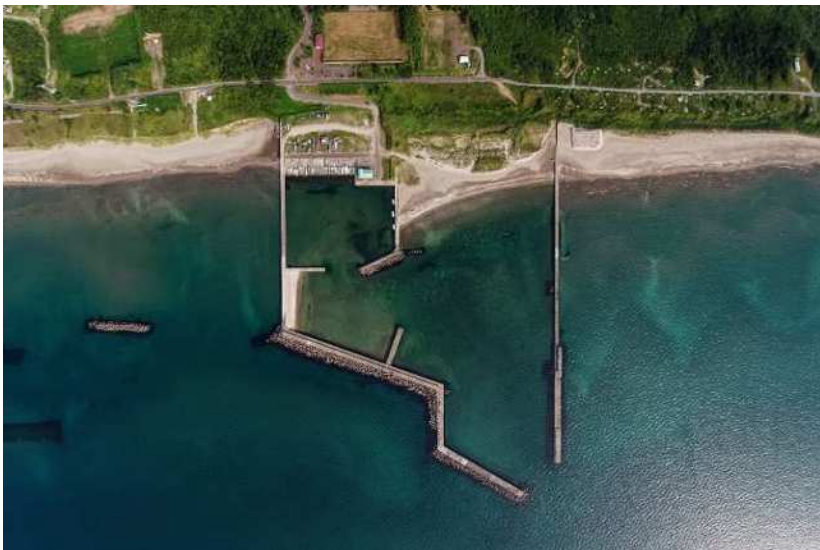
施設の長寿命化、更新コストの平準化・縮減を図るため、男鹿市地区水産物供給基盤機能保全事業計画に基づき、市管理漁港施設の計画的な機能保全を推進する。

事業内容

▼実施漁港
若美漁港

▼実施内容
機能保全工事 第1北防波堤補修 (L=50m)

▼全体計画
R6～R10年度



若美漁港

1-17

重1

漁港整備管理事業 (農林水産課)

31,611千円

前年度予算額 / **35,200**千円

漁船の安全航行及び災害の未然防止を図るため、県営漁港及び市管理漁港の施設機能の維持・向上の取組を行う。

事業内容

(1) 県営漁港事業負担金 **5,000**千円

▼実施漁港 北浦本港、相川分港

▼実施内容 泊地浚渫 (V=3,400m³)
相川第3防波堤改良 (L=61m)

(2) 市管理漁港費 **26,611**千円

▼実施漁港 7漁港 (若美, 五里合, 湯之尻, 加茂, 門前, 脇本, 船越)

▼実施内容 漁港泊地・航路の浚渫、施設の維持補修等を実施

1-18

重1

二次交通整備推進事業 (観光課)

1,061千円

前年度予算額 / **1,122**千円

男鹿観光を目的に、主に公共交通機関を利用して個人・少人数で男鹿半島を訪れる旅行者や、今後増加が見込まれるインバウンド客の利便性向上と周遊促進を図るため、二次アクセス手段の運行を支援する。

事業内容

広域周遊に向けた「観光マイタクシー」の運行支援

▼実施主体

一般社団法人秋田ハイヤー協会秋田支部
秋田市、潟上市、男鹿市の3市連携支援事業

▼実施内容

3市内の観光モデルコースを巡るタクシーの利用料金の割引を連携して支援

1 産業の振興

1-19

拡 男鹿の観光再起動！誘客促進事業 (観光課)

重1

18,709千円
前年度予算額 / **18,686千円**

男鹿の観光の魅力をさらに向上させ、誘客を推進するために、PR活動やセールス及びDX化による観光情報発信に加え、地域の観光資源の磨き上げと課題解決に向けた取組を一体として行う。

事業内容



PRイベントによる誘客推進



ストーブ風っこ男鹿酔い旅トレイン

(1) PRイベントによる誘客推進 7,046千円

観光キャンペーンやなまはげ太鼓の派遣などの観光プロモーションを首都圏を中心に実施

拡 (2) 魅力ある観光コンテンツの造成 1,650千円

- ①臨時列車等を活用した男鹿ならではの食や酒を楽しむ旅行商品の造成
- ②レジャー体験予約サイト「アソビュー」を活用した体験型コンテンツの造成

拡 (3) 灯台を活用した誘客推進 3,108千円

- ①入道埼灯台とモニュメントを活用した灯台まつりの開催（秋田海上保安部との連携事業）
- ②「入道埼灯台利活用事業（日本財団助成事業）」を活用した誘客イベントの実施等
（「石焼フェス」、「灯台周辺の遊歩道整備」など）

(4) デジタル技術を活用した情報発信 3,800千円

- ①SNSを活用したフォトコンテストを実施し、Instagramフォロワーの更なる増加を図る。
- ②秋田市、潟上市と連携して導入したLINE公式アカウント「あきた観光パスポート」の運用

(5) 観光資源の磨き上げ 2,555千円

観光資源の磨き上げを行い、面的な受入態勢の整備と満足度向上を図る。

- ①冬季誘客推進事業費補助金（補助率1/2）
ガラス浮き玉を活用した「漁火イルミネーション」の装飾など歩きたくなる温泉街の演出
- ②観光地域課題解消事業費補助金（補助率1/2）
雲昌寺アジサイ期間の交通渋滞解消のため、なまはげ館・雲昌寺間でのシャトルバスの運行

(6) 洋上風力発電観光活用推進事業費補助金（補助率1/2）550千円

洋上風力発電を新たな観光資源とした視察旅行や、教育旅行等の受入態勢の整備

1 産業の振興

1-20

拡 インバウンド促進事業 (観光課)

重1

28,349千円
前年度予算額 / **19,933**千円

本市への入込客数が最も多い台湾を重点市場と位置付け、誘客や宿泊者数の増加を図るため、県や市内観光事業者と連携したセールス活動及びプロモーションを展開する。

事業内容

- (1) **トップセールス 5,269千円**
県や関係団体と連携し、台湾、タイへトップセールス
- (2) **なまはげ太鼓海外派遣 1,500千円**
男鹿の魅力発信のため、台湾等でのなまはげ太鼓の公演
- (3) **インバウンドプロモーション 4,700千円**
都内に滞在・宿泊する外国人観光客をターゲットとしたイベント
- (4) **外国人観光客誘客促進事業 16,000千円**
市内に宿泊するツアー客に対し土産物購入補助券とノベルティグッズの配布
- 新** (5) **インバウンド誘客に向けた情報発信の強化 880千円**
 - ▼インバウンド個人客をターゲットとした情報発信強化のため、外国語サイト（英語、繁体字）の作成
 - ▼インフルエンサーを活用したSNS等による情報発信

1-21

男鹿版DMO観光振興事業 (観光課)

重1

26,000千円
前年度予算額 / **27,589**千円

本市の観光事業者と密接な関係を築き、観光資源のブラッシュアップや誘客促進、受入態勢の強化を行うことにより、地域観光事業者がより稼げる仕組みづくりを促進する。

事業内容

○男鹿版DMOによる観光地域づくり事業の推進

▼実施主体
(株)おが地域振興公社

▼実施メニュー

①スポーツツーリズムの推進

- ・e-bikeを核としたレンタサイクル
- ・質の高いキャンプサービスの提供
- ・キャンプ場での出張サウナイイベントの開催

②ナマハゲ文化ツーリズムの推進

- ・男鹿のナマハゲを核とした文化の発信
- ・雲昌寺のあじさいを核とした周遊観光の促進

③インバウンド誘客の促進

- ・観光事業者が行う多言語対応への支援
- ・宿泊事業者向けの外国語教室の開催
- ・インフルエンサーを活用したSNS等による情報発信(再掲)

1 産業の振興

1-22

拡 スポーツツーリズム推進事業 (観光課)

重1

7,084千円
前年度予算額 / **9,968**千円

近年の体験型観光の人気やアクティビティブームによってサイクリングやハイキングなどを目的とした旅行者が増えていることから、「サイクルツーリズム」コンテンツの磨き上げを行うことで、本市がサイクリングの適地であることのPRと宿泊客の増加を図る。

事業内容

(1)サイクリングイベント「男鹿半島なまはげライド」の開催 **1,600千円**

- ▼実施主体
男鹿半島なまはげライド実行委員会
- ▼実施内容
 - ・全国から参加したサイクリストが地元の食や景観を楽しみながら半島内全域を周回
 - ・ロングコース（約100キロ）、ミドルコース（約60キロ）、トライアルコース（約25キロ）の設置
 - ・元F1レーサー・片山右京氏をゲストライダーとして招聘

新 (2)サイクルボール2025の開催 **2,541千円**

- ・通年でサイクリストを誘客するためサイクリング誘客コンテンツである「サイクルボール」に参加

新 (3)サイクルビューポイントの設置 **2,000千円**

- ・サイクリングでしか味わうことのできないビューポイントにサイクルラック、案内板を設置

(4)自治体間連携 **943千円**

- ・自転車を活用したコンベンション等への参加

1-23

拡 寒風山ビジョン実現事業 (観光課)

重1

13,555千円
前年度予算額 / **12,230**千円

寒風山火口内全域で山焼きを実施することで、男鹿の代表的な景観スポットの景観・環境を維持するほか、令和3年度に策定した「魅力ある寒風山ビジョン」の実現に向けた取組を行う。

事業内容

(1)寒風山山焼き **2,000千円**

- ▼実施主体 寒風山山焼き実行委員会
- ▼実施場所 寒風山大噴火口内の約37ヘクタール

(2)環境整備業務 **7,190千円**

樹木伐採や草刈り作業

拡 (3)寒風山ビジョン実現へ向けた取組 **4,365千円**

令和6年度に実施した寒風山ビジョン実現へ向けたアドバイザー業務においてブラッシュアップした、寒風山の魅力を高める事業の実施

- ・寒風山遊び体験学習
- ・寒風山山焼き時にYoutubeなどでライブ中継
- ・寒風山山頂付近への絶景ブランコの設置
- ・「世界三景寒風山」地名碑の設置

1 産業の振興

1-24

重1

観光団体地域おこし協力隊 誘致事業（観光課）

11,000千円

前年度予算額 / **15,600**千円

観光団体の組織体制の強化を図るとともに、将来的には定住し、本市観光産業で活躍できる人材の育成を図るため、地域おこし協力隊員をDMOに配置する。

事業内容

▼地域おこし協力隊の採用（2名）

多様な事業者と関係を構築しながら、地域の観光産業を取り巻く課題解決に向けた取組を企画・実施できる人材を育成するため、地域おこし協力隊（企業受入型）を採用する。

1-25

重1

教育旅行誘致推進事業 （観光課）

7,041千円

前年度予算額 / **6,494**千円

滞在型観光の主要メニューの一つである教育旅行を誘致し、市内の周遊・宿泊に繋げるとともに、交流人口の拡大を図る。

事業内容

(1)教育旅行誘致の促進 4,555千円

市内の宿泊施設及び観光施設等で使用できるお土産割引券の配布

(2)学校教諭招請 1,639千円

コンテンツを体験してもらうため、学校の教育旅行担当者の招請

(3)教育旅行HP維持管理 55千円

(4)教育旅行誘致活動 792千円

県が主催する教育旅行説明会等への参加

1-26

公共

公衆トイレ解体事業 （観光課）

2,574千円

前年度予算額 / **10,000**千円

アスベストが使用されている公衆トイレを計画的に順次解体し、環境と景観の美化を図る。

事業内容

令和4年度に実施した調査に基づき、アスベストが使用されていると判明した公衆トイレを計画的に解体する。

R7年度 加茂青砂公衆用便所

R8年度 小浜公衆用便所（予定）

R9年度 五里合園地第1公衆便所（予定）

1-27

公共

観光施設整備事業 （観光課）

22,270千円

前年度予算額 / **71,252**千円

利用者の利便性と快適性を向上させることで、観光入込数の増加と交流人口の拡大を図るとともに、観光地としてのさらなる魅力向上を図る。

事業内容

(1)男鹿総合観光案内所空調設備改修工事 20,000千円

利用者の快適性向上のためGHPエアコンへ更新

(2)なまはげ館電話設備改修工事 1,270千円

電子決済システムやインターネット環境等の利便性向上のための設備改修

1 産業の振興

1-28

重1 男鹿版おさかなボックストライアル事業（男鹿まるごと売込課） **1,595**千円
前年度予算額 / **1,398**千円

本市水産物の課題である多品種少量生産を逆手に取り、特定の魚種に限定しない新たな販売体制を構築し、販路拡大による漁業者支援及び本市の認知度向上を図る。

事業内容

- (1)おさかなボックスのサンプル送付によるマーケティング
※おさかなボックス
血抜き等の下処理を行った鮮魚を箱詰めしたもの
- (2)価格帯、ブランディングについての整理、自走可能性の確度向上に必要な調査

1-29

重1 男鹿の特産品売込事業（男鹿まるごと売込課） **17,718**千円
前年度予算額 / **22,819**千円

地場産品の販路を拡大するため、主要産品のプロモーションや商談会等への参画を支援することにより、認知度及び魅力向上、事業者間のマッチング機会の創出を図る。

事業内容

- (1)地場産品の消費拡大イベントの開催（6月、2月） 3,496千円
- (2)商談会等への参画支援 4,044千円
- (3)男鹿海洋高校産学官連携イベントの開催（10月） 2,251千円
- (4)地場産品の情報発信、広告宣伝 5,500千円

1-30

重1 男鹿駅周辺エリアにぎわい事業（男鹿まるごと売込課） **6,792**千円
前年度予算額 / **6,652**千円

男鹿観光の玄関口である男鹿駅周辺エリアにおいて、大型イベントを開催し、交流人口の拡大やエリア一体となった賑わいの創出を図る。

事業内容

男鹿駅周辺広場を活用したイベントを開催するとともに、道の駅や近隣飲食店等の出店を促し、誘客促進と広場の賑わい創出を図る。

- ▼男鹿日本海花火同時開催イベント（8月）
- ▼男鹿駅周辺エリア装飾業務（12月～2月）
- ▼なまはげ柴灯まつり同時開催イベント（2月）

1-31

拡 重2 クルーズ船寄港誘致推進事業（男鹿まるごと売込課） **10,131**千円
前年度予算額 / **6,785**千円

船社に対するトップセールスや寄港時の歓迎事業を通じ、クルーズ船寄港誘致と船川港の利活用促進、地域住民との交流や観光の振興を通じた地域の活性化を推進する。

事業内容

- (1)船社等への寄港誘致活動等 559千円
- 新** (2)クルーズ船寄港促進動画制作 594千円
- 新** (3)男鹿駅周辺おさんぽマップ制作 373千円
- (4)船川港クルーズ船寄港歓迎実行委員会補助金 8,605千円

拡

船川港港湾ビジョン実現推進事業 (男鹿まると売込課)

重2

12,037千円

前年度予算額 / **5,085千円**

秋田県沖で洋上風力発電事業が進展している中、船川港の港湾機能の強化、企業の誘致や産業の集積など、港湾を核とした地域産業の活性化を図るため、20年先の船川港が目指すべき将来の姿を見据えて策定した「船川港港湾ビジョン」の実現を図る。

事業内容

(1)港湾利用拡大促進事業費補助金 2,600千円

船川港の入港船舶数や取扱貨物量等を増やすことで、船川港港湾計画に基づく機能強化を促進するため、船川港を利用して貨物を取り扱う荷主に対し、施設（物揚場、岸壁、野積場）の使用料等に対する支援を実施する。

▼補助率 1/2（継続利用分）2/3（増加分・新規利用分）

▼限度額 1者当たり2,500千円

(2)次代を担う港湾関係人材育成事業 314千円

洋上風力発電事業者や訓練センター「風と海の学校 あきた」等と連携し、小中学生が港湾や再生可能エネルギーに関する理解を深める学習機会を創出するため、施設見学、出前教室等を実施する。

(3)風力発電メンテナンス等関連資格取得事業費補助金 600千円

洋上風力発電事業の進展を見据え、地元企業の関連工事やメンテナンス事業への参画を後押しするため、特殊高所作業技術や潜水技術等関連資格の取得・更新経費の一部を支援する。

▼補助率 1/4

▼限度額 一人当たり200千円



(4)洋上風力関連資格等宿泊補助金 600千円

洋上風力発電の総合訓練センター「風と海の学校 あきた」で訓練を受講する者の市内宿泊を促すため、宿泊費用を助成する。

▼補助率 宿泊費用の1/2

▼限度額 6千円

(5)ポートセールス 373千円

船川港の利用促進のため、首都圏等へトップセールスを行う。

新 (6)重要港湾改修事業負担金 7,500千円

船川港港湾計画に基づき、災害時の緊急物資や生活物資を供給するライフラインとしての役割を担うため、船川港15,000トン岸壁の改良（耐震化）に向け、県事業費の一部を負担する。

▼事業内容（R7年度） 測量、地質調査、詳細設計

▼市負担率 県事業費（150,000千円）の5%

新 (7)男鹿市、潟上市、秋田市3市連携事業負担金 50千円

洋上風力発電事業の地元サプライチェーン構築に向け、3市の市内事業者、風車メーカー、地元事業者、商工会等が連携して勉強会を実施する。

1 産業の振興

1-33

企業誘致対策事業（男鹿まるごと売込課）

重2

103,105千円

前年度予算額 / **4,982**千円

新たな企業立地や企業の事業拡大を支援し、雇用機会の拡大、地域産業の振興を図る。

事業内容

(1)秋田県企業誘致推進協議会と連携した誘致活動等 3,165千円

▼「あきたリッチセミナー」参加、トップセールス等

(2)商工業振興促進条例に基づく奨励措置 99,940千円

▼雇用奨励金の交付

対 象 者 市内に住所を有する常勤の従業員

補 助 額 一人当たり年額300千円

補助期間 3年間

交付予定 施設名：宿ひるね

申請者：稲とアガベ(株)

▼新設または増設する工場等に係る固定資産税の課税免除

免除期間 5年間

▼施設整備費補助金の交付

投下固定資産の取得額に応じて補助

上 限 額 施設当たり150,000千円

交付予定 ①施設名：森長旅館

申請者：(株)シービジョンズ

開業日：令和6年11月16日

②施設名：ホテルパークテラスOGA

申請者：住建開発(株)

開業日：令和6年12月25日

1-34

拡

サテライトオフィス誘致推進事業

（男鹿まるごと売込課）

重2

5,109千円

前年度予算額 / **2,995**千円

サテライトオフィスの誘致やサテライトオフィスを新たに整備する企業等への支援により、雇用機会の拡大、地域産業の振興を図る。

事業内容

(1)サテライトオフィス誘致推進事業 3,129千円

地方進出に意欲を持つ首都圏等の企業を対象とするモニターツアー等を実施し、サテライトオフィスの誘致を図り、市内への本格的な企業立地に結び付ける。

▼首都圏等の企業に対するマーケティング調査

▼オンライン相談会

▼男鹿市視察ツアー

新 (2)サテライトオフィス設置事業費補助金 1,500千円

物件の購入または改修費の助成

▼補 助 率 補助対象経費の1/2以内

▼上 限 額 1,500千円

新 (3)サテライトオフィス運営事業費補助金 480千円

新たに開設したサテライトオフィスの賃借料の助成

▼補 助 額 月額40千円

▼補助期間 運営月数分、最大12か月

拡 男鹿ではたらく！若者等地元就職促進事業 （男鹿まるごと売込課・企画政策課）

重5

3,353千円

前年度予算額 / 1,158千円

体験型業界研究会や首都圏でのAターンイベントの開催等により、高校生や大学生、首都圏在住者等の地元就職の促進、地元への定着・回帰を図る。

事業内容



(1)体験型業界研究会開催事業 193千円

高校2年生を対象に地元企業を中心とした体験型業界研究会（なまはげジョブFes）を開催し、業界の仕組みや市内企業の取組等を学ぶ機会を提供する。

新 (2)インターンシップ参加学生サポート事業 375千円

市外からインターンシップに参加した学生の交通費等を助成する。

▼補助対象 市内事業所が実施するインターンシップに参加した学生

▼補助額 交通費及び宿泊費を合算した経費

▼補助率 1/2以内 上限25千円（一人1回まで）

(3)首都圏Aターンイベントの開催 349千円

首都圏在住者を対象として、企業とともに市独自の移住定住相談会（Aターンイベント）を実施する。

新 (4)市内立地企業等の雇用関連情報の発信 500千円

市内外の求職者・Aターン希望者等を対象に、市内立地企業等の雇用関連情報を発信する。

新 (5)地方就職学生支援金 87千円

県外（東北管内除く）の大学等を卒業して本市に移住し、秋田県内で就職する場合に、当該就職活動に参加するための交通費の一部を助成する。

▼補助率 1/2（上限17,220円）

新 (6)男鹿とつながる学生仕送り支援事業 1,246千円

市外で生活する学生に対し、保護者や家族が仕送りする際の荷物の送料を支援するとともに、申請と市公式SNSへの登録を併せて行うことで、市から継続的に情報を発信する。

▼支援対象 市外で生活する学生の保護者等

▼支援内容 1世帯当たり年間6回分の送料を支援

(7)奨学金返還支援事業 603千円

就学時に対象となる奨学金の貸与を受け、男鹿市内に5年以上定住する意思をもって住所を有し、県内就業後に秋田県奨学金返還助成制度の交付決定を受けた者に対して、交付決定対象額から秋田県の助成金を控除した額を助成する。

▼補助率 年返還額の2/3（上限67千円）

▼助成期間 最長3年間

1 産業の振興

1-36

1-37

拡 男鹿でオガル！商工業チャレンジ支援事業 (男鹿まるごと売込課)

重1

23,900千円
前年度予算額 / **14,400**千円

男鹿で新たな事業に挑戦する事業者に対して「ふるさと納税」による寄附を活用して支援し、地域経済の活性化のさらなる深化を図る。

事業内容

新 (1)起業チャレンジ支援事業費補助金 6,000千円

新規起業や第二創業を行う事業者を募集・選定し、その取組を助成する。

▼対象経費 起業に必要な機器の導入または更新に要する経費等

▼補助率 経費の1/2以内(上限3,000千円)

(2)販路拡大支援事業費補助金 3,000千円

新商品開発、既存商品のブラッシュアップや商談会出展費用等に要する経費を助成する。

▼補助率 経費の1/2以内(限度額500千円)

拡 (3)空き店舗等利活用促進事業費補助金 14,900千円

中小企業者等が行う空き店舗や空き家の店舗部分の改修費及び店舗部分に係る賃借料を助成する。また、空き店舗等を改修し、住宅の賃貸事業を行う場合は、限度額を引き上げ助成する。

▼補助率

改修費補助 改修費の1/2以内(上限1,500千円)

賃借料補助 月40千円(限度額)/12か月

賃貸住宅改修費補助 改修費の1/2以内(上限5,000千円)

拡 就業資格取得支援助成金 (男鹿まるごと売込課)

重1

900千円
前年度予算額 / **800**千円

キャリアアップや就業する上で必要となる資格の取得を助成し、労働者・求職者の賃金収入の底上げ、就業機会の拡大と事業者の人材確保を支援する。

事業内容

講座の受講費用、受験料など、資格取得に要する費用の一部を助成する。

(1)求職者向け(上限50千円)

▼対象資格 就業する上で有利となる資格

拡 (2)在職者向け(上限50千円)

▼対象資格 IT・デジタル関連資格、建設、介護・福祉、
運輸関連資格等

※市外に勤務する市民にも助成対象を拡大

(3)事業者向け(バス・タクシー事業者)

▼対象資格 第二種運転免許

▼助成金額 普通二種 一人当たり上限100千円
中・大型二種 一人当たり上限200千円

2 交通通信体系の整備、 情報化及び地域間交流の促進



本市の道路・交通体系の整備、地域情報通信基盤などの都市基盤整備を計画的に進め、利便性の確保を図るとともに、自然環境の保全に配慮しながら、快適な暮らしと新たな地域間交流の促進のための生活基盤の整備を推進していくことで、人と自然が共存する地域づくりを目指します。

- 2-01 重4 道路メンテナンス事業 (建設課)
- 2-02 重4 道路舗装改良事業 (建設課)
- 2-03 重4 社会資本整備総合交付金事業 (建設課)
- 2-04 拡 重4 暮らしを支える地域交通整備事業 (企画政策課)
- 2-05 DX 自治体情報システム標準化・共通化事業
(総務課・生活環境課・福祉課)
- 2-06 拡 DX デジタル行政推進事業 (総務課)

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-01

重4

道路メンテナンス事業 (建設課)

98,600千円

前年度予算額 / **93,800**千円

地域道路網の安全性の向上を図るため、国の補助金を活用し、橋梁の点検や老朽化等により劣化・損傷した橋梁の補修を行う。

事業内容

(1)橋梁定期点検 17,000千円

▼橋梁点検

- ・西黒沢橋外 N=55橋

(2)橋梁修繕事業 78,500千円

▼修繕工事

- ・なまはげ大橋 N=1橋
- ・方丈田橋 N=1橋
- ・草根1号橋 N=1橋



点検状況

2-02

重4

道路舗装改良事業 (建設課)

131,243千円

前年度予算額 / **132,836**千円

道路の利便性及び安全性の向上を図るため、道路整備や老朽化等により劣化・損傷した舗装を修繕する。

事業内容

▼測量設計 23,034千円

- ・脇本郷線 L=700m
- ・五明光箒台線 L=1,940m

▼修繕工事 107,709千円

- ・船越前野下谷地線 L=250m
- ・松木沢潟端線 L=1,201.6m
- ・樽沢長根線外 L=360m



脇本郷線

2-03

社会資本整備総合交付金事業 (建設課)

170,577千円

前年度予算額 / **188,677**千円

重4

道路整備の促進を図るため、国の交付金を活用し、道路整備や舗装修繕等を実施する。

事業内容

(1)道路改良事業 35,000千円

▼改良工事

- ・女川天台線 L=260m

(2)舗装修繕 121,000千円

▼修繕工事

- ・寒風山麓線 L=520m
- ・山田中間口線 L=400m
- ・北浦真山線 L=320m

(3)路面標示等 5,500千円

▼路面標示工事

- ・元浜町化世沢線外 L=700m



女川天台線（整備中）



寒風山麓線



路面標示

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-04

拡

暮らしを支える地域交通整備事業
(企画政策課)

重4

199,354千円

前年度予算額 / **199,370千円**

通勤通学、通院や買い物等の市民生活に必要な交通手段を維持確保するため、市単独運行バスを運行する。また、観光客の利便性の向上を図るため、男鹿観光の二次アクセス整備を行う。

事業内容

(1)市単独運行バス 11路線 187,706千円

令和5年度に策定した男鹿市公共交通計画に基づき、新たな路線の検討やJR男鹿線を含めた地域公共交通の利用促進を図る。

▼潟西線の終点を大型商業施設まで延伸

(2)夜間タクシーの運行支援 2,400千円

公共交通の空白時間帯にタクシーを運行する事業者に補助金を交付する。

新 (3)バス停の更新 4,858千円

バス停表示板を、なまはげのデザインに更新する。(163基)



R5年度に行ったバス停表示板の更新



(4)負担金 3,928千円

▼男鹿の二次アクセス整備推進協議会

・なまはげシャトル

JR男鹿駅～なまはげライン経由～入道崎(通年運行)

・寒風山ライナー

JR男鹿駅～寒風山経由～滝の頭(6月～10月運行)

・男鹿半島ぐるっと便

JR男鹿駅～西海岸・男鹿水族館GAO・なまはげ館等～JR男鹿駅
(6～8月運行)

▼男鹿市地域公共交通活性化協議会負担金

▼浜口地区ふれあいバス乗入れ負担金



男鹿半島ぐるっと便

2 交通通信体系の整備、情報化及び地域間交流の促進

2-05

自治体情報システム標準化・共通化事業

(総務課・生活環境課・福祉課)

DX

95,539千円

前年度予算額 / **7,704**千円

国の基本方針に基づき、庁内業務システムの標準化・共通化を図る。

事業内容

標準準拠システムへの移行 95,539千円

対象業務のシステム標準化に向け、環境の構築や保有データの移行、ガバメントクラウド等にある他業務システムとの連携機能を構築する。

※デジタル基盤改革支援補助金を利用

▼標準化対象業務

戸籍、戸籍の附票、生活保護、児童手当など20業務

▼移行スケジュール

- ・ガバメントクラウド接続開始予定日
戸籍、戸籍の附票を除く18システム 令和7年 8月 1日
- ・標準化システム運用の開始予定日
児童手当等17業務システム 令和7年12月 1日
生活保護システム 令和7年12月 2日
戸籍、戸籍の附票システム 令和8年 2月24日

2-06

拡 デジタル行政推進事業

(総務課)

DX

11,163千円

前年度予算額 / **7,863**千円

デジタル技術や市民に身近なSNSを活用した行政のデジタル化を推進し、住民サービスの向上と業務の効率化を図るとともに、世代間の情報格差を解消するための対策を実施する。

事業内容

(1)市公式SNSを利用したオンライン手続の拡充 3,436千円

- ・市民の利便性向上と業務効率化を図るため、いつでもどこからでも、オンラインで申請や決済手続ができる体制を強化する。

(2)デジタルデバインド（情報格差）対策 7,727千円

・シニア世代（65歳以上）スマホデビュー応援補助金

デジタルデバインド解消のため、シニア世代がはじめてスマートフォンを購入する際に要する費用を助成する。

▼補助対象 65歳以上の男鹿市民

▼補助額 一人当たり上限20千円（100件・2,000千円）

拡 ・地域活性化起業人による「スマホ教室」「よろず相談」の実施

デジタルに不慣れな高齢者等の不安を解消するため、専門的なノウハウや知見を持つ地域活性化起業人による、「スマホ教室」に加え、個別相談に応える「よろず相談」を、コミュニティセンター・公民館等で実施する。



3 生活環境の整備

子どもから高齢者まですべての市民が生涯にわたり安全に暮らし、積極的に社会参加ができるように、関係機関との連携を図り、地域ぐるみの防犯活動を展開します。また、交通事故や犯罪に巻き込まれないよう、情報提供や安全教育を行うなど、市民生活の安全対策を推進し、こころ和む郷づくりを目指します。



- | | | |
|---|-----------------------|---------------|
| 3-01 | 水道老朽管更新事業 | (企業局) |
| 3-02 | 重要給水施設配水管更新事業 | (企業局) |
| 3-03 新 | 船越第2ポンプ場ポンプ施設整備事業 | (企業局) |
| 3-04 | ガスパイプ耐震化事業 | (企業局) |
| 3-05 拡 重4 | 鳥糞被害撲滅作戦推進事業 | (生活環境課) |
| 3-06 新 GX | ゼロカーボンシティおが推進事業 | (生活環境課・農林水産課) |
| 3-07 重4 | 環境美化推進事業 | (生活環境課) |
| 3-08 重4 | 合併処理浄化槽設置整備事業 | (生活環境課) |
| 3-09 新 公共 | 公営住宅等解体事業 | (建設課) |
| 3-10 拡 重4 | 住宅・建築物安全ストック形成事業 | (建設課) |
| 3-11 公共 | 公園長寿命化事業 | (建設課) |
| 3-12 新 重4 | 秋田県次期総合防災情報システム整備事業 | (危機管理課) |
| 3-13 新 重4 | 災害時情報伝達手段整備事業 | (危機管理課) |
| 3-14 新 重4 | 災害監視用河川カメラ・水位センサー整備事業 | (危機管理課) |
| 3-15 新 重4 | 半島防災避難所環境改善事業 | (危機管理課) |
| 3-16 拡 重4 | 災害用備蓄物資整備事業 | (危機管理課) |
| 3-17 拡 重4 | 空き家等対策推進事業 | (危機管理課) |
| 3-18 重4 | 消防施設整備事業 | (危機管理課) |

3 生活環境の整備

3-01

水道老朽管更新事業 (企業局)

28,848千円
前年度予算額 / **40,400**千円

水道水の安定供給及び耐震化率、有収率の向上を図るため、老朽管路の計画的な更新を行う。

事業内容

▼実施箇所

(1)配水管布設替工事

- ・北浦北浦地内 配水用ポリエチレン管 φ150 L=180m
- ・北浦湯本地内 配水用ポリエチレン管 φ75 L=250m

(2)実施設計 N=1式

- ▼全体計画 H24～R8年度 L=9,206m
- ▼補助率 国 1/4

3-02

重要給水施設配水管更新事業 (企業局)

92,827千円
前年度予算額 / **206,000**千円

災害時の防災拠点施設の機能確保を図り、強靱な水道施設を構築するため、重要施設に接続する配水管の耐震化を行う。

事業内容

▼実施箇所

(1)船川港海岸通り地内配水管布設替工事

- ダクタイル鋳鉄管 φ75 L=330m、φ150 L=45m
- φ250 L=160m

(2)実施設計 N=1式

- ▼全体計画 H30～R9年度 L=4,780m
- ▼補助率 国 1/3

3-03

新 船越第2ポンプ場ポンプ施設 整備事業 (企業局)

38,653千円

豪雨による市街地の浸水被害を防止し安全安心な住環境の機能維持を図るため、ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ施設の計画的な整備を行う。

事業内容

船越第2ポンプ場NO.1ポンプ分解整備 N=1基

▼全体計画

R7～R10年度
ポンプ分解整備 N=4基

3-04

ガス管耐震化事業 (企業局)

18,500千円
前年度予算額 / **33,000**千円

ガス事故の未然防止を図るため、硬質塩化ビニル管とダクタイル鋳鉄管(非耐震管)を更新し、強靱な施設を構築する。

事業内容

▼実施箇所

角間崎地内ガス管布設替工事

ポリエチレン管 φ50 L=180m、φ75 L=200m

3 生活環境の整備

3-05

3-06

拡 鳥糞被害撲滅作戦推進事業 (生活環境課)

重4

3,123千円
前年度予算額 / **1,123**千円

鳥糞被害に悩まされている男鹿駅前周辺地域や船越地区において、官民一体となって撲滅作戦を行い、キレイで清潔感のある地域を目指す。

事業内容

撲滅作戦

(1)放置しないネットワーク

- ・公衆衛生に関する協議検討を行う組織「地域対策会議」の設置
- ・地域住民が自主的に清掃できる体制整備
- ・官民一体となった緊急清掃活動チームの構築

(2)させない対策

- ・電線などに鳥よけを設置し、カラスを止めさせない

拡 音声再生装置を設置し、カラスを近づけさせない
夏季に船越地区にも音声再生装置を設置

拡 男鹿駅前にレーザー装置を導入し、カラスを立ち寄らせない



新 ゼロカーボンシティおが推進事業 (生活環境課・農林水産課)

GX

1,904千円

本市の環境ポテンシャルを生かし、「海×脱炭素×地域経済循環」をキーワードに養殖海藻による脱炭素効果を検証し、ブルーカーボンクレジット認証取得を目指す。

事業内容

(1)ブルーカーボンクレジット認証取得 1,210千円

海洋調査、ブルーカーボン検証、海藻養殖による脱炭素効果の検証等

(2)ワカメ・アカモクの養殖(戸賀湾) 500千円(再掲)

産学官連携による海藻養殖の実施

▼漁業関係者

種付・収穫・計量・水温測定等

▼秋田県水産振興センター、秋田県立大学

技術協力等(アカモク藻場生育環境整備、種付等)

(3)ゼロカーボン啓発チラシ配布 194千円



3 生活環境の整備

3-07

環境美化推進事業 (生活環境課)

重4

5,947千円
前年度予算額 / **5,458**千円

不法投棄監視活動の強化により不法投棄の抑止に努めるとともに、ボランティアによる環境美化活動のための支援の実施などを行い、快適な生活環境の維持と豊かな自然環境を保全する。

事業内容

(1)不法投棄対策事業 3,720千円

- ・不法投棄監視員による巡回
- ・不法投棄物の回収処分
- ・環境保全及び環境美化の看板設置
- ・不法投棄監視カメラの設置による監視

(2)環境美化推進事業 2,066千円

- ▼全市一斉清掃・八郎湖クリーンアップ
- ▼ごみ集積所設置補助金
 - ・補助率 1/2
 - ・限度額 60千円

(3)おが流木バンク試験運用 161千円

主たる海岸漂着物である流木の資源化を目的に、旧戸賀小学校を集積場所として年数回の無料引き渡し会を開催

3-08

重4

合併処理浄化槽設置整備事業 (生活環境課)

3,936千円

前年度予算額 / **4,716**千円

下水道整備区域外の生活環境整備と公共用水域の水質保全を図るため、合併処理浄化槽の整備を促進する。

事業内容

合併処理浄化槽の設置に要する経費の一部を助成

▼通常型(補助率 国、県、市 各1/3)

5人槽 390千円、7人槽 474千円、10人槽 660千円

▼高処理型(補助率 国、県、市 各1/3)

5人槽 408千円、7人槽 492千円、10人槽 684千円

3-09

新

公共

公営住宅等解体事業 (建設課)

27,740千円

市営住宅マスタープランに基づき、次期計画において効率よく建設を実施するため、政策空き家の解体を行う。

事業内容

▼越名坂団地

N = 2 棟 (72-1-1棟、72-1-2棟)

PC造・2 階建て

延床面積 A = 256㎡/棟



3 生活環境の整備

3-10

拡 住宅・建築物安全ストック 形成事業（建設課）

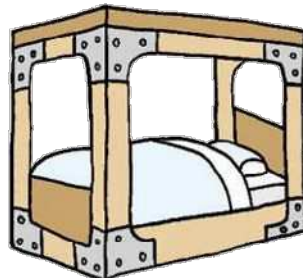
重4

6,238千円
前年度予算額 / **12,636**千円

地震での建物の倒壊・損壊による人身被害や物的被害の防止及び軽減を図るため、男鹿市耐震改修促進計画に基づき、木造住宅の耐震化を推進する補助金を交付する。

事業内容

- (1)耐震診断 **1,200千円(10件)**
▼補助率 耐震診断1件130千円のうち120千円助成
国1/2(60千円)、県1/4(30千円)、市1/4(30千円)
※自己負担10千円
- (2)耐震診断結果に基づく耐震改修工事等の支援 **4,000千円(4件)**
▼補助率 耐震工事または建替え工事に係る経費の50%
(上限1,000千円)
設計2/3以内、改修1/2以内、建替え1/2以内
- 新** (3)耐震診断結果に基づく耐震シェルター・耐震ベッド等設置への支援 **1,000千円(5件)**
▼補助率 設置に要した経費の50%（市単独、上限200千円）



3-11

公園長寿命化事業 (建設課)

公共

9,609千円
前年度予算額 / **58,818**千円

利用者の安全性と利便性の維持を図るため、公園施設長寿命化計画及び公共施設等総合管理計画に基づき改修等を行う。

事業内容

- (1)男鹿総合運動公園関係事業費 **8,680千円**
▼こどもの広場滑り台修繕 264千円
▼水道管改修設計業務 1,912千円
▼野球場改修計画作成業務 2,731千円
▼中央広場シェルター改修工事 1,353千円
▼休憩所トイレ便器改修工事 2,420千円
- (2)金川近隣公園フェンス一部修繕 **500千円**
- (3)若美中央公園球場シャッター修繕 **429千円**



男鹿総合運動公園

3 生活環境の整備

3-12

新

重4

秋田県次期総合防災情報
システム整備事業
(危機管理課)

11,909千円

防災行政通信システムと防災情報共有システムを併せた、新たなシステムを県と県内市町村共同で整備する。

事業内容

▼全体計画

R7～R8年度 システム構築・設置工事、操作訓練・試行運用
R9年度 本格運用開始

3-13

新

重4

災害時情報伝達手段整備
事業（危機管理課）

11,009千円

大規模災害時に携帯電話が繋がらず孤立する可能性のある集落に配備するため、衛星無線機及びスターリンクを導入する。

事業内容

(1)衛星無線機（18台） **9,554千円**

市役所、若美庁舎の他、孤立可能性の高い12地区に配備

(2)スターリンク（1台） **1,455千円**

人工衛星を利用するため、通信環境が整備されていない山間部でも、高速・低遅延のインターネット接続が可能

3-14

新

重4

災害監視用河川カメラ・
水位センサー整備事業
(危機管理課)

6,252千円

市民への避難情報の早期発信に努め、浸水等による被害軽減を図るため、省電力無線遠隔方式の技術を活用した水位センサー、IPカメラを河川に設置し、遠隔で水位状況を監視する。

事業内容

▼設置場所

比詰川、保量川、鮎川川



河川カメラ



河川カメラ映像

3 生活環境の整備

3-15

新

半島防災避難所環境整備事業
(危機管理課)

重4

44,800千円

避難所等の生活環境の質の向上を図り、災害時に的確な対応を取るためにトイレカーやキッチン資機材を整備する。

事業内容

- (1)トイレカー整備事業 34,000千円
大型トイレカー1台(洋式便座5室、手洗い場1基)
- (2)避難所等環境改善事業 10,800千円
▼キッチン資機材、テント、資機材積載車
▼負担区分 国1/2、県1/4、市1/4



3-16

拡

災害用備蓄物資整備事業
(危機管理課)

重4

19,255千円

前年度予算額 / 5,810千円

能登半島地震を踏まえ、孤立化への備えや女性に配慮した市独自の食料品、衛生用品、その他資機材や秋田県地域防災計画「共同備蓄計画」に基づく備蓄及び整備を行う。

事業内容

- (1)防災備蓄拠点5か所に備蓄する物資(更新分) 1,005千円
アルファ米、飲料水、粉ミルク、液体ミルク、長期保存カイロ
- 拡** (2)県と市町村が最低限備蓄すべき共同備蓄品目3品の追加備蓄 867千円
副食 950食、体拭きシート 20箱4,000枚、
ゴミ袋45L・エチケット袋(女性用) 22袋3,200枚
- 拡** (3)市独自の備蓄 3,302千円
ダンボールベッド 100台
ポータブル電源 6台
ポータブル電源用ソーラーパネル 6基
- 拡** (4)孤立が想定される12地区への備蓄 14,082千円
能登半島地震を受けて、市の防災備蓄拠点に備蓄されている物資とは別に、孤立可能性の高い12地区に物資を備蓄する。
▼主な拡充備品
浄水器 12台、防災用かまどセット 12セット
防災用テント 24張、防災用トイレテント 24張
備蓄倉庫 12基、対流式ストーブ 24台
防災用力セットコンロ 36台
食料品等

3 生活環境の整備

3-17

拡 空き家等対策推進事業 (危機管理課)

重4

10,104千円
前年度予算額 / **3,836千円**

危険空き家等の発生を未然に防ぐため、所有者に対し自主的な除却を指導するとともに、補助制度の活用を促進する。また、放置されたままの危険空き家等の応急措置を実施する。

事業内容

(1) 空き家等除却費補助金 3,300千円

- ▼不良住宅 補助率50% 上限500千円
- ▼不良住宅に準ずる住宅 補助率20% 上限200千円
- ▼町内会除却 補助率80% 上限800千円

(2) 廃屋等応急措置 1,581千円

所有者不明、相続放棄等により放置されている空き家が、強風等により人的、物的被害を及ぼす可能性が高い場合は、市で応急措置を行う（門前地区 旧洗心館等）。

新(3) 空き家・空き地バンク相談受付・登録業務 2,058千円

- ・空き家等の相談対応、現地調査等を含むバンク登録業務、空き家相談会等の取組の周知
- ・バンクへの情報掲載に特化した専用のWebサイト構築・運用
- ・全国版空き家バンク「LIFULL HOMES」、「athome」への情報掲載
- ・委託先（予定）：NPO法人あき活Lab

新(4) 空き家調査業務（若美地区・船川地区） 2,984千円

- 危険な空き家等に対して早急に対応するため、市で把握している空き家数を更新する調査を実施する。
- ・委託先（予定）：日本郵便(株)

3-18

重4 消防施設整備事業 (危機管理課)

24,253千円
前年度予算額 / **11,935千円**

地域防災力の充実強化を図り、住民の安全確保に資するため、消防施設年次整備計画に基づき、石油貯蔵施設立地対策等交付金を活用し、小型動力ポンプ等の消防資機材等を更新整備する。

事業内容

- ▼小型動力ポンプ（2台） 4,290千円
- ▼背負い式水のう（70個） 3,065千円
- ▼軽四輪駆動小型動力ポンプ付積載車（1台） 7,398千円
- ▼防災行政無線入道崎灯台子局設置工事 9,500千円



4 地域共生と福祉の増進



本市における健康づくりの推進、医療体制の構築、福祉サービスの質的充実を図り、かつ、保健・福祉・医療の包括的で連携のとれたサービス提供に努め、ともに暮らし、ともに助け合う環境を整備し、生きがいと安らぎに満ちたまちづくりを目指します。

- | | | | |
|------|--------------------------------|------------------------|-----------|
| 4-01 | 新 重4 | 福祉防災・減災対策事業 | (福祉課) |
| 4-02 | 重4 | 地域敬老会助成・敬老祝金等支給事業 | (福祉課) |
| 4-03 | 重4 | 高齢者生活援助・緊急通報サービス事業 | (福祉課) |
| 4-04 | 重4 | 老人クラブ助成事業 | (福祉課) |
| 4-05 | | 障害者支援費 | (福祉課) |
| 4-06 | | 障害者地域生活支援事業 | (福祉課) |
| 4-07 | 新 重4 | 補聴器購入費助成事業 | (福祉課) |
| 4-08 | 重3 | おがっこの居場所づくり（こども食堂）支援事業 | (子育て健康課) |
| 4-09 | | 母子家庭等自立支援給付金事業 | (子育て健康課) |
| 4-10 | | 福祉医療給付事業 | (生活環境課) |
| 4-11 | 新 重4 | 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業 | (介護サービス課) |
| 4-12 | 重4 | 一般介護予防事業 | (介護サービス課) |
| 4-13 | 重4 | 生活支援体制整備事業 | (介護サービス課) |

4 地域共生と福祉の増進

4-01

新

福祉防災・減災対策事業 (福祉課)

重4

1,830千円

災害時の人的被害を最小限とするため、個別避難計画作成の促進を図るとともに、福祉避難所運営・開設訓練を実施する。

事業内容

(1)福祉避難所開設・運営訓練業務 770千円

災害発生時の迅速かつ効果的な対応力を高めるため、開設・運営訓練を通じて避難所運営における知識とスキルを身に付ける。
・委託先(予定)：(一社)福祉防災コミュニティ協会

(2)個別避難計画作成業務 600千円

障害者(児)・難病者等を対象とした個別避難計画を作成する。
また、自主的に計画作成を希望する高齢者等の計画作成をサポートする。
・委託先(予定)：市社会福祉協議会

(3)個別避難計画作成ワークショップの開催 400千円

避難行動要支援者や地域住民、自主防災組織等を対象としワークショップ(ひなんさんぽの会)を開催する。
・委託先(予定)：市社会福祉協議会



4-02

地域敬老会助成・敬老祝金等支給事業 (福祉課)

重4

9,969千円

前年度予算額 / 10,794千円

地域住民の敬老意識の高揚を図るとともに、高齢者の社会参加の促進、世代間交流の推進及び地域全体で高齢者を守り支え合う地域づくりを推進し、福祉の増進を図る。

事業内容

(1)地域敬老会助成

①地域敬老会

- ▼参加者 対象者一人につき4,200円
- ▼欠席者祝品配布 対象者一人につき1,000円

②敬老祝品配布

- ▼対象者一人につき1,000円

(2)敬老祝金等支給

①満80歳

- ▼支給額 5千円

▼対象者

令和6年9月2日から令和7年9月1日までの間に、満80歳の誕生日を迎える者

②満100歳

- ▼支給額 50千円(顕彰状、花束を贈呈)

▼対象者

年度内に満100歳を迎える者



4 地域共生と福祉の増進

4-03

高齢者生活援助・緊急通報サービス事業 (福祉課)

重4

1,816千円
前年度予算額 / **2,498千円**

高齢者が住み慣れた地域社会の中で自立した生活を継続できるよう、居宅で生活する高齢者に対し、軽易な日常生活上の援助や緊急通報装置の設置費用の負担を行う。

事業内容

(1)高齢者生活援助事業

在宅高齢者の家屋の掃除や家屋周りの除草、除雪等の作業に係る費用の一部を助成する。

▼自己負担額（1時間当たり）

- ①家屋内掃除（150円）
- ②除雪（200円）
- ③除草（手作業150円・機械作業200円）
- ④火災報知器取付（200円）

(2)緊急通報サービス事業

概ね65歳以上の一人暮らし世帯・高齢者のみの世帯に緊急通報装置を設置する。また、健康相談受付サービスの機能により専門スタッフによる健康・介護の相談を行う。

▼費用負担

市 月額1,740円
利用者 月額 900円
※生活保護世帯は市全額負担

4-04

重4

老人クラブ助成事業（福祉課）

1,713千円

前年度予算額 / **2,014千円**

老人クラブ活動の充実と高齢者の社会参加を向上するとともに、生きがい・健康づくりを推進し、高齢者福祉の向上を図る。

事業内容

(1)単位老人クラブ補助金 1,070千円

社会奉仕活動や健康増進活動、社会貢献活動など、一定の活動を行った単位老人クラブに対する補助金

(2)市老人クラブ連合会補助金 643千円

健康づくりや介護予防支援事業、クラブへの新規加入促進など市老人クラブ連合会が行う活動に対する補助金

4-05

障害者支援費 (福祉課)

1,315千円

前年度予算額 / **1,300千円**

重度身体障害者、小児慢性特定疾患児及び難聴児を対象に助成を行い、経済的負担を軽減する。

事業内容

▼補助額等

- ①重度身体障害者への通院移送費の給付
1か月に1,400円を上限として助成
- ②小児慢性特定疾患児への日常生活用具購入費等の助成
補助率 国1/2 市1/2
- ③難聴児への補聴器購入費等助成
補助率 県1/3 市1/3

4 地域共生と福祉の増進

4-06

障害者地域生活支援事業 (福祉課)

21,450千円
前年度予算額 / **21,487**千円

障害者が、自身の能力や適性に応じて自立した日常生活を送ることができるようサービス等を実施し、障害者等の福祉増進を図る。

事業内容

- (1) **障害者等が自立した日常生活または社会生活を営むための支援**
相談支援、聴覚障害者等意思疎通支援、移動支援、
障害者ボランティア団体活動支援、日中一時支援、
スポーツ・レクリエーション教室等開催、訪問入浴サービス
- (2) **地域活動支援センター等機能強化事業**
男鹿市地域活動支援センター及び同センター機能強化事業に要する経費について助成する。
・補助金交付団体：男鹿あゆみの会
- (3) **重度障害者等日常生活用具給付**
重度障害者等に対し、日常生活用具を給付することにより日常生活の便宜を図り、重度障害者等の福祉の増進を図る。
- (4) **自動車運転免許取得に要する費用の一部を助成**
限度額 100千円
- (5) **自動車改造に要する経費の一部を助成**
限度額 100千円

4-07

新 補聴器購入費助成事業 (福祉課)

重4

2,000千円

軽度から中等度の難聴者について、補聴器購入費用の一部を助成することにより、コミュニケーション能力の向上や社会参加の促進、認知症予防の推進を図る。

事業内容

- ▼対象者
 - ①身体障害者手帳（聴覚機能障害）の交付対象とならない18歳以上の者
 - ②医師により補聴器の必要性を認める意見書を徴することができる者
 - ③過去5年以内に当該助成事業を受けていない者※国事業（身体障害者手帳保持者）または県事業（難聴児）の対象外となった者については当該事業において助成する。
- ▼対象経費
認定補聴器専門店（認定補聴器技能者）から購入した補聴器（付属品含む）
※故障、修理、メンテナンス等の費用は、助成事業の交付対象としない。
- ▼補助率
購入経費の1/2（上限50千円）

4 地域共生と福祉の増進

4-08

重3 おがっこの居場所づくり（こども食堂）支援事業（子育て健康課） **200**千円
前年度予算額 / **400**千円

こどもの居場所づくり（こども食堂）に取り組む団体等に対し運営費等の一部を助成する。

事業内容

県補助事業の対象とならない事業の拡充（こども食堂の参加対象となるこどもを一部地域から全市に拡大する等）を中心に助成する。

- ▼補助対象 おてら食堂（協本）
- ▼補助率 1/2（2年目）

4-09

母子家庭等自立支援給付金事業（子育て健康課） **2,330**千円
前年度予算額 / **2,730**千円

就業に必要な能力開発や資格取得のために教育訓練講座を受講したひとり親家庭の母や父に対して給付金を支給する。

事業内容

- (1)自立支援教育訓練給付金 **600**千円
対象講座を受講・修了した場合、受講費用の60%を支給する。
- (2)高等職業訓練促進給付金 **1,730**千円
対象資格（看護師、介護福祉士等）を取得するため修業する場合に支給する。

4-10

福祉医療給付事業（生活環境課） **206,037**千円
前年度予算額 / **211,944**千円

子育て世帯、障害者等の心身の健康保持と生活の安定を図るため、医療費の自己負担分を助成し経済的負担を軽減する。

事業内容

- (1)助成対象
乳幼児、小、中、高校生等、ひとり親家庭の児童生徒等、高齢身体障害者、重度心身障害（児）者
- (2)助成内容
乳幼児から高校生等まで、全ての子どもの医療費自己負担分を全額助成

4-11

新 **重4** 地域介護・福祉空間整備等施設整備事業（介護サービス課） **7,730**千円

高齢者施設等の防災・減災の推進を図るために、事業者が実施する大規模改修等の取組を支援する。

事業内容

グループホームの大規模改修に対し、「地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金」を活用し補助する。

- ▼補助対象 グループホームおがの憩
- ▼補助率 国10/10（上限7,730千円）

4 地域共生と福祉の増進

4-12

一般介護予防事業 (介護サービス課)

重4

15,933千円
前年度予算額 / **14,246**千円

高齢者がいつまでも活動的で生きがいのある生活を送ることができるよう、介護予防に関する取組を支援する。

事業内容

地域で介護予防の啓発を図るとともに、介護予防自主グループの活動継続や立上げを支援する。

- ▼生き生き介護予防教室
- ▼セルフケア教室
- ▼アクア健康教室

介護に関する知識の習得と介護者の健康管理の方法を学ぶ。

- ▼家族介護教室



4-13

生活支援体制整備事業 (介護サービス課)

重4

2,738千円
前年度予算額 / **2,726**千円

高齢者になっても暮らしやすい地域づくりを図るため、地域資源の開発やネットワーク化などにより、生活支援の体制整備を行う。

事業内容

- ・高齢者の生活支援を行うボランティア団体を支援する。
- ・買い物支援を中心に、市内9地区で座談会を行い、圏域や市全体の協議体で意見を集約し、取組の推進につなげる。

▼第1層圏域：市全体

▼第2層圏域区分

第1圏域	第2圏域	第3圏域	第4圏域
船川・椿	北浦・戸賀・男鹿中	船越・脇本・五里合	若美

～協議体での話し合い～

買い物支援はどこでも望まれていますね。

ちょっとしたお手伝いをしてくれるボランティア団体を支援しましょう。

若い人と一緒に考えを出し合うのもいいですね。

考えを「予防」にシフトする必要がありますね。



5 医療の確保



本市の拠点医療施設である男鹿みなと市民病院の機能充実を図るとともに、診療所および周辺医療機関との緊密な連携により、常に新しく良質な医療サービス提供を目指します。

- 5-01 重4 地域医療・総合診療連携講座開設事業
(男鹿みなと市民病院事務局)
- 5-02 公共 施設長寿命化改修事業 (男鹿みなと市民病院事務局)
- 5-03 医師等修学資金貸与事業 (男鹿みなと市民病院事務局)
- 5-04 新 DX 健幸チャレンジOGA（健康アプリ）事業
(子育て健康課)
- 5-05 重4 健康増進総合対策事業 (子育て健康課)
- 5-06 重4 がん検診推進事業 (子育て健康課)
- 5-07 重4 後期高齢者健康診査事業 (子育て健康課)
- 5-08 重4 後期高齢者医療歯周病検診事業 (子育て健康課)
- 5-09 拡 重4 感染症予防事業 (子育て健康課)
- 5-10 重4 がん患者医療用補正具助成事業 (子育て健康課)
- 5-11 秋田厚生医療センター救急医療等支援事業
(生活環境課)

5 医療の確保

5-01

重4 地域医療・総合診療連携講座開設事業（男鹿みなと市民病院事務局） **9,000**千円 前年度予算額 / **9,000**千円

地域医療人材の育成及び確保を推進するため、秋田大学に本市寄附講座を開設し指導医の派遣を受け、多疾患の診療に対応できる総合診療医の育成を図る。

事業内容

男鹿みなと市民病院常勤医師（総合診療医1名：秋田大学派遣）に対し、寄附講座所属の指導医による育成指導、診療応援等を実施。

- ▼寄附講座名 男鹿なまはげ地域医療・総合診療連携講座
- ▼開設期間 R7年度

5-03

医師等修学資金貸与事業 （男鹿みなと市民病院事務局）

3,200千円
前年度予算額 / **3,420**千円

医療従事者の確保、診療体制の充実を図るため、男鹿みなと市民病院において医師等の業務に従事しようとする者に対して修学資金を貸与する。

事業内容

- ▼貸与額

医 師	200千円/月（入学時282千円加算）
看護師	50千円/月（入学時100千円加算）
薬剤師	60千円/月（入学時100千円加算）
臨床工学技士	50千円/月（入学時100千円加算）

- ▼貸与予定者

看護師1名	継続（3年目/3年）	600千円
看護師2名	継続（2年目/3年）	1,200千円
看護師2名	新規（1年目/3年）	1,400千円



5-02

公共 施設長寿命化改修事業 **198,851**千円 （男鹿みなと市民病院事務局） 前年度予算額 / **423,512**千円

男鹿みなと市民病院長寿命化計画に基づき、良好な施設環境を確保するため、施設整備を実施する。

事業内容

- ▼改修内容

①受変電設備等更新工事（第2工区）	112,937千円
②空調換気機器等更新工事（第2工区）	73,319千円
③施設改修工事実施設計業務（R8年度計画分）	7,700千円
④病院改修工事監理業務	4,895千円
- ▼全体計画
R4～R8年度：総事業費 約9.7億円

5 医療の確保

5-04

新

健幸チャレンジOGA(健康アプリ)事業 (子育て健康課)

DX

6,500千円

市民が健康づくりに取り組む環境を整備するため、市独自の健康アプリを導入し、市民の健康意識の向上及び健康的な生活習慣の開始と継続を促し、健康寿命の延伸を図る。

事業内容

▼健康アプリの導入

- ・ 体重、血圧、歩数、食事、睡眠などの生活の記録や、健康診断データをマイナポータルから取得して管理
- ・ ゲームの要素を取り入れながら健康的な生活習慣の継続推進（歩数スタンプ帳や対抗ランキング）
- ・ 健康診断データを活用したA Iの健康リスク予測と健康づくりの提案

▼プロモーション(アプリの利用促進)

- ・ コールセンターの設置、説明会、健康イベント(年1回開催)
- ・ アプリ利用モニターを募集(50人)

▼健康ポイント(地域ポイント及びボランティアポイント)

- ・ 健康行動に健康ポイントが付与され、市内店舗で使える電子マネーに交換

5-05

重4

健康増進総合対策事業 (子育て健康課)

3,270千円

前年度予算額 / 8,145千円

市民の健康意識向上と健康増進を図り、自主的に健康づくりに取り組める環境整備と市民協働による健康づくりを推進する。

事業内容

(1)健康増進事業

生活習慣病予防教室等による知識の普及や健康相談での個別相談による指導・助言を行うとともに、訪問指導の実施により心身の機能低下防止と健康保持・増進を図る。

(2)健康づくり人材育成事業

ヘルスサポーター養成講座を実施し、健康意識の高い人材を育成する。



5 医療の確保

5-06

がん検診推進事業（子育て健康課）

重4

28,341千円

前年度予算額 / **29,394**千円

がんによる死亡率の減少及び医療費の適正化を図るため、自覚症状のない方に対し科学的根拠に基づいたがん検診を実施し、早期のがんを発見し適切な治療に結びつける。

事業内容

▼集団検診

実施期間：4月～10月（全20日間）

実施会場：各コミュニティセンター、保健福祉センター等

検診項目：胃（バリウム）、胸部総合（肺・喀痰）

大腸、前立腺、子宮、乳

▼個別検診

実施期間：胃 7月～12月、子宮・乳 6月～12月

実施機関：県内指定医療機関

検診項目：胃内視鏡検診、子宮、乳



5-07

重4

後期高齢者健康診査事業

（子育て健康課）

8,803千円

前年度予算額 / **8,582**千円

後期高齢者医療制度加入者の健康寿命を延伸及び生活の質の維持・向上を図るため、健診により生活習慣病を早期発見し、適切に医療につなぎ重症化を予防する。

事業内容

▼集団健診

実施期間：4月～10月（全20日間）

実施会場：各コミュニティセンター、
保健福祉センター等

▼個別健診

実施期間：5月～翌年3月

実施機関：県内医療機関

健診内容（集団・個別共通）：問診や身体測定・採血等

5-08

重4

後期高齢者医療歯周病検診事業

（子育て健康課）

1,947千円

前年度予算額 / **1,060**千円

後期高齢者の歯・歯肉の状態や口腔内の衛生状態の問題を早期発見、口腔機能低下のある者をスクリーニングし、治療等につなげることで口腔機能の維持・向上、全身疾患の予防を図る。

事業内容

後期高齢者被保険者で76歳に達する者を対象に、歯周病検診を実施する。

実施期間：6月～翌3月末

実施機関：男鹿潟上南秋歯科医師会員歯科医院

5 医療の確保

5-09

拡

重4

感染症予防事業
(子育て健康課)

69,690千円

前年度予算額 / **46,154**千円

予防接種をする機会を安定的に確保し、感染症に対する免疫水準の維持を図ることで、感染症の蔓延・重症化を予防する。

事業内容

拡 (1)予防接種法に基づく定期予防接種、任意予防接種

▼带状疱疹予防接種の定期接種を開始

拡 (2)任意予防接種（インフルエンザ）

こども・妊婦に関する契約医療機関拡充

▼男鹿・潟上・南秋医師会 → 秋田市医師会を追加



5-10

重4

がん患者医療用補正具助成事業
(子育て健康課)

320千円

前年度予算額 / **570**千円

がん患者の就労及び社会参画を促し、経済的負担の軽減を図るため、医療用補正具（医療用ウィッグ及び乳房補正具）の購入費の一部を助成する。

事業内容

▼補助内容

医療用ウィッグ 上限30千円

乳房補正具 上限20千円

▼補助率

県1/2、市1/2

5-11

**秋田厚生医療センター救急医療等
支援事業（生活環境課）**

8,000千円

前年度予算額 / **6,866**千円

市民の誰もがが必要な医療を受けることができるよう、地域医療を確保するため、秋田厚生医療センターの運営経費を助成する。

事業内容

秋田厚生医療センターにおける救急医療等に係る財政支援を行う。

救急医療分：3,464千円

小児医療分：4,536千円

6 教育の振興

子どもたちの学ぶ意欲を高め、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む学校教育を目指します。また、生涯にわたって市民一人ひとりが学び続けたりスポーツに親しんだりできる環境を整備し、「健幸都市」づくりを目指します。



- | | | | |
|------|------|---------------------|-----------|
| 6-01 | 拡 DX | 小・中学校ICT活用推進事業 | (学校教育課) |
| 6-02 | 新 DX | 小・中学校ICT授業環境高度化事業 | (教育総務課) |
| 6-03 | 重3 | 部活動指導員配置事業 | (学校教育課) |
| 6-04 | 拡 重3 | 中学校部活動の地域移行推進事業 | (学校教育課) |
| 6-05 | 重3 | 外国語指導助手招致事業 | (学校教育課) |
| 6-06 | 重3 | 男鹿市・春日井市児童交流学習会事業 | (学校教育課) |
| 6-07 | 重3 | 児童生徒学校生活支援員等配置事業 | (学校教育課) |
| 6-08 | 公共 | 学校給食共同調理場等整備事業 | (学校教育課) |
| 6-09 | 重3 | ふるさとキャリア教育未来創造事業 | (学校教育課) |
| 6-10 | 拡 公共 | 旧学校施設除却事業 | (教育総務課) |
| 6-11 | 新 重3 | 小・中学校空調設備移設事業 | (教育総務課) |
| 6-12 | 公共 | 船越小学校屋外運動場整備事業 | (教育総務課) |
| 6-13 | 重3 | 子ども家庭地域連携推進事業 | (教育総務課) |
| 6-14 | 拡 | 生涯スポーツ促進事業 | (文化スポーツ課) |
| 6-15 | 拡 | スポーツ大会等補助事業 | (文化スポーツ課) |
| 6-16 | 公共 | B&G海洋センタープール大規模改修事業 | (文化スポーツ課) |
| 6-17 | GX | 体育施設照明LED化事業 | (文化スポーツ課) |

6 教育の振興

6-01

拡

DX

小・中学校ICT活用推進
事業（学校教育課）

11,542千円

前年度予算額 / **9,839**千円

ICT機器の一層の活用により、義務教育段階における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、児童生徒の学びを深める。

事業内容

- (1)ICT支援員の配置
 - ▼対象校 市内小・中学校6校
 - ▼配 置 週1回または2回
- (2)実践事例の紹介等教職員研修
- (3)インターネット環境整備が困難な世帯へのモバイルWi-Fiルーターの貸出し

拡 (4)授業支援ソフトの活用

6-02

新

DX

小・中学校ICT授業環境
高度化事業（教育総務課）

2,589千円

GIGAスクール構想第2期に向けた児童生徒用端末の更新を行い、端末の日常的な利活用を図る。

事業内容

児童生徒用端末988台をリースにより更新する。

- ▼補助率 県2/3（上限：1台55千円）
- ▼リース期間 R7年9月～R12年8月
- ▼リース総額 22,195千円



6-04

重3

部活動指導員配置事業
（学校教育課）

789千円

前年度予算額 / **728**千円

部活動の質的な向上と教員の働き方改革を図るため、市内中学校に部活動指導員を配置する。

事業内容

- (1)配置計画
 - 男鹿南中学校卓球部 1名
 - 男鹿東中学校バレー部 1名

(2)活動内容

実技指導、大会・練習試合等学校外での活動への引率

拡

重3

中学校部活動の地域移行
推進事業（学校教育課）

3,581千円

前年度予算額 / **461**千円

休日の部活動の段階的な地域移行と地域スポーツ・文化環境の一体的な整備に向け、運営体制の構築や経費等の支援を行う。

事業内容

拡 (1)休日の部活動地域移行を本格実施

バスケットボール、バレーボール、卓球、柔道、野球、ラグビー、ソフトテニス、吹奏楽

拡 (2)地域指導者研修会、休日の中学校部活動地域移行に関する協議会の開催

中学生を指導するに当たって留意すべき事項等について研修会の実施等

6 教育の振興

6-05

重3

外国語指導助手招致事業 (学校教育課)

12,230千円

前年度予算額 / **14,293**千円

ネイティブスピーカーによる指導体制を充実強化し、児童生徒の語学力、学習意欲や外国人とのコミュニケーション能力の向上を図る。

事業内容

外国語指導助手2名を市内全小・中学校6校へ派遣

- (1)小学校中学年外国語活動、小学校高学年及び中学校外国語授業の補助
- (2)外国語スピーチコンテスト指導の補助
- (3)学校や地域における国際交流活動等の補助

6-06

重3

男鹿市・春日井市児童交流 学習会事業 (学校教育課)

2,456千円

前年度予算額 / **1,978**千円

男鹿市と春日井市の児童が相互交流を行い、他地域の生活様式や伝統文化に触れることにより、改めてふるさとについて考える機会とする。

事業内容

▼男鹿市交流学習会 (8月)

春日井市児童が男鹿市を訪問。

市長表敬訪問や和太鼓体験、男鹿市児童との交流を行う。

▼春日井市交流学習会 (10月)

男鹿市児童が春日井市・名古屋市を訪問。

市長表敬訪問や名古屋城見学、春日井市児童との交流を行う。

6-07

重3

児童生徒学校生活支援員等 配置事業 (学校教育課)

33,196千円

前年度予算額 / **25,923**千円

小・中学校に学校生活支援員等を配置し、通常学級に在籍し特別な支援を必要とする児童生徒に対して、一人ひとりの特性に応じた適切な支援を行う。

事業内容

- (1)学校生活支援員 (小学校) 13名
- (2)学習支援員 (中学校) 1名
- (3)医療的ケア支援員 (小学校) 1名

6-08

公共

学校給食共同調理場等整備事業 (学校教育課)

1,800千円

前年度予算額 / **24,140**千円

調理場内の器具・器材・機械等の老朽化による事故を防ぐため、調理場の設備・備品等を修繕または更新し整備する。

事業内容

- (1)若美学校給食センター水栓取替え工事 1,300千円
- (2)東部共同調理場荷受室新設工事 500千円

6 教育の振興

6-09

ふるさとキャリア教育未来創造事業 (学校教育課)

重3

4,123千円

前年度予算額 / **4,254**千円

コミュニティ・スクールの機能を活用し、学校・家庭・地域が一体となって、地域に根ざした探究活動を通して、ふるさと男鹿の将来を担う人材の育成をするとともに、学校を核とした地域づくりを支援する。

事業内容

(1)コミュニティ・スクール

- ・各小・中学校における運営協議会の開催
- ・コミュニティ・スクール情報交換会開催
- ・学校に関わる情報の地域への発信

(2)地域に根ざしたふるさとキャリア教育の推進

- ・各校ふるさと教育実施のための地域講師派遣
- ・児童生徒による地域活動への支援
- ・学校と企業をつなぐ「おがっこ企業バンク」を活用した企業ガイダンスの開催

(3)おがっこ宿泊体験学習

小学校5年生の宿泊体験学習を、なまはげオートキャンプ場を拠点に実施（6～7月予定）



6-10

拡 公共 旧学校施設除却事業 (教育総務課)

123,145千円

前年度予算額 / **5,170**千円

耐震性がなく、将来的に活用することのできない旧学校施設の除却を行う。

事業内容

(1)旧五里合中学校解体工事 118,019千円

令和7年度に除却を行う。

新 (2)旧払戸小学校解体設計 5,126千円

令和8年度の除却に向けて実施設計を行う。



旧払戸小学校

6-11

新 重3 小・中学校空調設備移設事業 (教育総務課)

22,649千円

令和6年度末で閉校となる小学校の空調設備を各小・中学校の特別教室等に移設して、快適な教育環境を整える。

事業内容

移設内訳

▼船川第一小学校	8台	▼男鹿南中学校	8台
▼脇本第一小学校	4台	▼男鹿東中学校	10台
▼美里小学校	4台		

計 34台

6 教育の振興

6-12



船越小学校屋外運動場整備 事業（教育総務課）

63,600千円

前年度予算額 / **6,270**千円

排水機能が不十分な屋外運動場を改修し、児童等が快適に運動できる環境を整える。

事業内容

- (1)船越小学校屋外運動場改修工事 58,000千円
- (2)船越小学校外構樹木等整備 3,000千円

6-13



子ども家庭地域連携推進事業 （教育総務課）

1,725千円

前年度予算額 / **1,785**千円

学校と家庭、地域が連携し「子どもたちの学びや成長」を支えるため、地域住民参加の子どもの学習・体験活動を実施する。

事業内容

(1)放課後子ども教室

放課後の空き教室等を活用した学習・体験活動

(2)協働活動

地域人材を活用する学習補助や行事支援等

(3)家庭教育支援活動

子育てや家庭教育を安心して行える地域づくりへの取組・保護者への支援

6-14



生涯スポーツ促進事業 （文化スポーツ課）

1,005千円

前年度予算額 / **924**千円

市民が心身ともに健康で幸せな生活を営める「健幸都市」づくりを推進し、生涯スポーツ活動等の充実・普及に努める。

事業内容

(1)冬季水泳教室（11月下旬）

(2)B&G海洋性レクリエーション事業（8月中旬）

新 (3)B&G海洋センター郷土教育事業（10月中旬）

(4)災害時の逃げる足・体力づくり事業

新 (5)アクティブチャレンジ補助金

市民のスポーツの習慣化の促進に加え、地域で抱える社会課題の解決に向けた取組を行う市民参加型プログラムへの助成。



6 教育の振興

6-15

拡 スポーツ大会等補助事業 (文化スポーツ課)

24,450千円
前年度予算額 / **25,034千円**

競技力の向上、健康づくりの促進、交流人口の拡大及び経済効果の波及等を図るため、各種スポーツイベントを開催するほか、全国大会等出場に係る経費等を助成する。

事業内容

(1)スポーツ大会等補助金

- ・ OGA Namahage Spring Cup高校生バスケットボール交歓大会 (4月)

- ・ 全国男鹿駅伝競走大会 (6月)
- ・ 日本海メロンマラソン (7月)
- ・ なまはげカップ中学生バスケットボール大会 (12月)

- 拡 ・ 男鹿市長杯争奪柔道錬成大会 (1月)
第10回記念大会のため補助金の増額 100千円→200千円

(2)スポーツ少年団等全国・東北大会出場費補助金

(3)地区市民運動会・スポーツ大会等補助金

拡 (4)スポーツ合宿等誘致促進事業補助金

1泊当たり補助単価の増 1千円→2千円

新 (5)ジュニア世代スポーツ団体活動支援補助金

指導者の資格取得費用の助成 一人につき上限10千円



6-16

公共 B&G海洋センタープール大規模改修事業 (文化スポーツ課) **148,328千円** 前年度予算額 / **7,482千円**

市民が安全・安心に利用できるよう老朽化が進むB&G海洋センタープールを改修する。

事業内容

▼全体計画

R7～R8年度 改修工事

▼事業費

- ・ プール棟改修工事 90,079千円
- ・ プール管理棟改修工事 51,249千円
- ・ プール外構改修工事 19,459千円 (債務負担行為)

6-17

GX 体育施設照明LED化事業 (文化スポーツ課) **4,415千円** 前年度予算額 / **1,624千円**

競技環境の向上、省エネルギー化、二酸化炭素排出量の削減及びSDGsに寄与するため、市内体育館の照明をLEDに交換する。

事業内容

▼対象施設

男鹿市総合体育館、若美総合体育館、サンワーク男鹿

▼リース期間

R7～R17年度 (リース期間終了後は無償譲渡)

※アリーナ以外の部分をLED化 (アリーナはR6年度にLED化実施済)

7 地域文化の振興

本市に伝わる民俗行事や文化財、郷土芸能などを保護・保存し、後世に継承し、地域の心のよりどころとする、文化・伝統のまちを目指します。



7-01	文化振興事業	(文化スポーツ課)
7-02	脇本城跡保存整備事業	(文化スポーツ課)
7-03	脇本城跡公有化事業	(文化スポーツ課)
7-04	北前船寄港地遺産活用推進事業	(文化スポーツ課)
7-05	ジオパーク推進事業	(文化スポーツ課)
7-06	市民文化会館公演推進事業	(男鹿市民文化会館)
7-07	公共 市民文化会館改修事業	(男鹿市民文化会館)

7 地域文化の振興

7-01

文化振興事業 (文化スポーツ課)

5,991千円
前年度予算額 / **4,398千円**

民俗行事の保存・伝承、文化財の適切な保護や市民の芸術文化に対する意識の向上を図るため、関係団体に対し補助金を交付し、芸術文化振興の活性化、文化財の保存・活用を図る。

事業内容

(1)無形民俗文化財保存・伝承活動補助事業 955千円

▼補助団体

- | | |
|--------------|-------|
| ①船越地区統人行事保存会 | 310千円 |
| ②脇本山車どんど保存会 | 160千円 |
| ③北浦鹿島まつり保存会 | 185千円 |
| ④男鹿のナマハゲ実施団体 | 300千円 |



(2)赤神神社五社堂防災設備管理・修理補助事業 1,516千円

重要文化財赤神神社五社堂の防災設備の点検管理、令和5年の落雷により故障した設備の修理事業費を助成し、適切な管理を行う。

(3)来訪神行事保存・振興全国協議会研修会開催補助事業 400千円

ユネスコ無形文化遺産「来訪神：仮面・仮装の神々」を構成する自治体・団体の研修会を男鹿市で開催する。

※令和6年開催予定であったが、能登半島地震の影響で1年延期。

(4)秋田船方節全国大会補助事業 1,500千円

(5)男鹿市民文化祭補助事業 1,250千円

(6)芸術文化協会活動費補助事業 370千円

7-02

脇本城跡保存整備事業 (文化スポーツ課)

6,121千円
前年度予算額 / **39,171千円**

史跡脇本城跡整備基本計画に基づき、脇本城跡の保存や活用を図るため、整備事業を実施する。

事業内容

(1)保存整備事業 (国1/2)

- ・史跡脇本城跡調査整備委員会の運営
- ・史跡保存整備の実施 (危険防止柵設置・馬乗り場地区修景)
- ・整備事業報告書の刊行

(2)環境整備事業

- ・遺構や散策路等の草刈り、案内所やトイレの管理、看板更新等

(3)脇本城址懇話会との協働

(4)案内人ボランティアの管理・運用

7-03

脇本城跡公有化事業 (文化スポーツ課)

20,961千円
前年度予算額 / **24,924千円**

貴重な史跡を国民共有の財産として大切に保存し、適切な公開・活用を図るため、史跡内の民有地の公有化を円滑に進める。

事業内容

▼R7年度 17筆 43,749㎡ (土地所有者12名)

▼全体計画

公有化計画 H29～R13年度 (15か年)
進捗 283,066㎡ (公有化率：59%)

▼補助率 国4/5

7 地域文化の振興

7-04

北前船寄港地遺産活用推進事業 (文化スポーツ課)

1,263千円
前年度予算額 / **1,407**千円

北前船日本遺産推進協議会に参画している自治体のネットワークを活用し、男鹿の魅力ある観光資源の情報を発信する。

事業内容

(1)北前船寄港地フォーラム及び交流会議への参加

北前船寄港地で開催されるフォーラム等に参加し、参画自治体との連携を強固なものにするとともに、スケールメリットを活用した情報発信に取り組む。

▼北前船寄港地フォーラム in 松本

▼北前船寄港地フォーラム in 東京 等

(2)北前船日本遺産推進協議会活動の実施及び情報発信

7-05

ジオパーク推進事業 (文化スポーツ課)

7,499千円
前年度予算額 / **6,544**千円

本市の優れた地質遺産の保護保全と教育、研究、観光への活用を通じ、持続可能な地域社会の形成に寄与する。

事業内容

(1)男鹿半島・大潟ジオパーク推進協議会の運営

日本ジオパーク再認定審査に向けた各種取組の強化

- ・男鹿半島・大潟ジオパーク公式HPを活用した情報発信
- ・ジオパークガイドの会との連携、全国大会への参加等

(2)男鹿半島・大潟ジオパークの環境整備及び情報発信

- ・ジオサイト説明板の更新、ジオサイトの草刈り等

(3)VR/ARコンテンツの運用、保守及び更新

7-06

市民文化会館公演推進事業 (男鹿市民文化会館)

2,065千円
前年度予算額 / **925**千円

市民に上質な芸術鑑賞の機会を提供し、心の豊かさを育み、本市芸術文化の振興と活力あふれる地域社会を創出する。

事業内容

- (1)自衛隊音楽隊コンサート
(7～8月予定)
- (2)昭和歌謡コンサート
(10月予定)
- (3)開運！なんでも鑑定団公開収録
(1月予定)



7-07

公共 市民文化会館改修事業 (男鹿市民文化会館)

148,691千円
前年度予算額 / **12,100**千円

老朽化による危険回避や良好な施設環境を確保するため、概ね5年以内に改修が必要な施設設備の改修を行う。

事業内容

▼全体計画

R7～R8年度 改修工事

▼継続費

256,410千円 (R7～R8年度)

▼事業費

- ・電気設備等改修工事 102,564千円
- ・小ホール屋根改修工事 39,127千円



8 市民との協働の地域づくり

本市では、まちづくりの運営にあたり、住民への適切で迅速な情報提供を図ることや、地域の住民が主体的に行う地域活動を支援し、地域コミュニティの維持・活性化に取り組み、効率的・計画的な行財政運営を行いながら、住民と行政が知恵を出し合い、ともに育む地域づくりを目指します。



- | | | | |
|------|--------------------------------|----------------|---------|
| 8-01 | 拡 重5 | 地域コミュニティ推進事業 | (企画政策課) |
| 8-02 | 拡 公共 | コミュニティセンター改修事業 | (教育総務課) |
| 8-03 | 重5 | 行政協力事務交付金事業 | (企画政策課) |
| 8-04 | 重5 | コミュニティ活動推進事業 | (企画政策課) |

8 市民との協働の地域づくり

8-01

拡 地域コミュニティ推進事業 (企画政策課)

重5

35,605千円

前年度予算額 / **40,544**千円

地域住民の主体性を尊重し、市と協働で地域づくりに取り組むため、「地域コミュニティセンター」を核として、地域コミュニティの維持・活性化を推進する。

事業内容

(1)地域づくり応援事業 27,805千円

①集落支援員の配置

北浦・脇本・船越・五里合・男鹿中・戸賀・椿の7地区に配置

▼高齢者宅等の定期的な巡回、安否確認、地区内の状況把握、集落点検、振興会等からの指示を受けた活動などを実施

②地域の独自事業

集落点検を基にした地域との話し合いを踏まえ、地域の特色をいかした個性ある発展に向けた事業を実施し、地域の課題解決・活性化を図る。

▼主な事業 【五里合】 コミセン農園
【男鹿中】 健康寿命アップ事業
【脇 本】 防災講習会



拡 (2)地域振興基金活用事業 1,800千円

地域の振興会等が主体となって実施する地域振興に資する取組を支援する。

▼補助率 補助対象経費の10/10

▼限度額 200千円（R6年度までの限度額100千円から増額）

(3)集会施設改修等事業 6,000千円

町内会が所有する集会所の増改築やバリアフリーに対応した改修工事費を支援する。

▼対 象 300千円以上の工事

▼補助率 補助対象経費の1/2

▼限度額 500千円（最大1,000千円）

8 市民との協働の地域づくり

8-02

拡

コミュニティセンター改修事業 (教育総務課)

公共

25,944千円

前年度予算額 / **2,990千円**

公共施設等総合管理計画に基づき、地域住民の安全な活動拠点を確保するため、施設整備を実施する。

事業内容

(1) 脇本コミュニティセンター改修事業 **20,050千円**
進行している雨漏りを防ぐため、屋上防水改修工事を行う。

新 (2) 若美コミュニティセンター改修事業 **5,894千円**
耐震診断を実施し、改修方針を決定する。



脇本コミュニティセンター



若美コミュニティセンター

8-03

重5

行政協力事務交付金事業 (企画政策課)

13,250千円

前年度予算額 / **13,540千円**

町内会が行う広報紙その他印刷物の配布・回覧、周知事項の伝達、市が実施する調査への協力や事業等への参加・協力などの行政協力事務に対して交付金を交付する。

事業内容

- ▼補助対象
町内会（143町内会）
- ▼補助額
①均等割（50千円）②世帯数に応じた世帯割（600円/世帯）

8-04

重5

コミュニティ活動推進事業 (企画政策課)

6,435千円

前年度予算額 / **5,760千円**

地域の課題解決や活性化を図るため、町内会が自主的に企画・実施する取組に対して補助金を交付する。

事業内容

- ▼補助対象事業
 - ①地域振興、情報発信に関する事業
 - ②環境美化、保全に関する事業
 - ③安心、安全な地域づくりに関する事業
 - ④長寿、健康、福祉に関する事業
 - ⑤その他コミュニティ醸成に資する事業
- ▼補助額
補助対象経費の10/10（上限100千円）

9 人口減少対策

人口減少問題は、本市の最大の課題であり、未婚率の改善や移住・定住の推進を図るため、結婚支援を実施するほか妊娠・出産・子育て支援などの施策を重点的に展開し、人口減少の抑制を目指します。



- 9-01 重3 目指せ子育て環境日本一！総合支援事業
(子育て健康課・学校教育課)
- 9-02 拡 重3 こども家庭センター事業 (子育て健康課)
- 9-03 新 重3 船越こども園開園式開催事業 (子育て健康課)
- 9-04 重1 ふるさと納税返礼事業 (男鹿まると売込課)
- 9-05 拡 結婚トータルサポート事業 (企画政策課)
- 9-06 拡 重5 なまはげの里おが移住定住交流促進事業 (企画政策課)
- 9-07 拡 重5 地域おこし協力隊誘致事業 (企画政策課)
- 9-08 新 重5 男鹿とつながる学生仕送り支援事業 (再掲)
(企画政策課)
- 9-09 重5 奨学金返還支援事業 (再掲) (企画政策課)
- 9-10 公共 若美庁舎改修事業 (若美支所)

目指せ子育て環境日本一！総合支援事業

(子育て健康課・学校教育課)

重3

130,541千円

前年度予算額 / **129,257**千円

本市の将来を担う子どもたちが健やかに育ち、夢や希望を叶えることができるよう子育て環境日本一を目指し、子育て世帯への経済的支援の充実強化など総合的な対策を推進する。

事業内容

(1)子育て世帯等住まいづくり応援事業 15,000千円

子育て世帯等の定住促進と経済的負担軽減を図るため、住宅取得に係る経費の一部を助成し、子育てしやすい住まいづくりを応援する。

▼新築住宅取得補助（15戸） 定額：1,000千円

(2)0歳から2歳児の保育料無償化事業 1,865千円

0歳～2歳までの保育所、認定こども園等の保育料は県市共同事業である「すこやか子育て支援事業制度」において所得に応じて全額、1/2、1/4を助成。

令和5年度より、すこやか助成後の保育料の保護者負担分を全額市で助成し第1子から完全無償化を実施。

▼対象児童60人（見込）

保育料（保護者負担分）14,700千円を市が負担

(3)在宅子育て支援給付金給付事業 3,000千円

▼補助対象

男鹿市に住所を有し、かつ市内に居住している者で産後8週から満3才未満の児童を教育保育施設等を利用せず、家庭で保育する者（同一世帯の保護者または養育者）

▼補助額 月10千円/人

▼対象児童 25人（見込）



(4)子育てファミリー支援事業 690千円

平成30年4月2日以降に第3子以降の子が生まれ、かつその子を含む3人以上の子を養育する世帯の、就学前の子に係るおむつ代・一時保育・病後児保育料を助成。

▼補助額 上限15千円（所得制限なし）

▼補助率 県1/2、市1/2

(5)給食費完全無償化事業 109,986千円

子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てができるよう子育て環境の更なる充実を図るため、保護者が負担する給食費を完全無償化する。

○保育園等 26,049千円

▼補助対象

- ・保育所、認定こども園（指定管理料を含む）
- ・私立いづみ幼稚園（補助金）
- ・広域入所（補助金）

○小・中学校 83,937千円

▼補助対象

- ・男鹿市立小中学校に在籍する児童生徒（980人）
- ・男鹿市外小中学校に在籍する児童生徒（10人）

拡 こども家庭センター事業 (子育て健康課)

重3

25,230千円
 前年度予算額 / 29,905千円

こども家庭センターを設置し、母子保健・児童福祉の両機能の一体的な運営を通じて、こどもと子育て家庭の福祉に関する包括的な支援を切れ目なく行う。

事業内容

新 (1)こども計画策定事業 356千円

市のこども施策を定める「男鹿市こども計画」を策定する。
 ▼計画期間 R8～R11年度

拡 (2)お誕生おめでとう祝金支給事業 5,143千円

生まれたこどもの健やかな成長を願い祝金を贈る。
 ・祝金の額を出生順位にかかわらず一律100千円として支給
 ・特別養子縁組家庭を支給対象に追加

拡 (3)乳幼児健康診査事業 3,124千円

疾病の早期発見と育児相談によりこどもの健やかな成長を支援する。
 ▼1か月児健診補助額 4千円 → 6千円
 ▼5歳児健康診査を追加

(4)妊産婦健康診査事業 6,671千円

妊婦や赤ちゃんの健康状態を確認し、安心安全な妊娠・出産を支援する。

拡 (5)産後ケア事業 1,333千円

出産後の母子の心身のケア、育児のサポート等を行う。
 ▼委託先施設数 6施設 → 8施設



拡 (6)子育て短期支援事業 354千円

家庭の事情等をふまえ、養護施設等で一時的にこどもを預り、児童及び家庭の福祉の向上を図る。
 ▼補助対象：生活保護世帯・非課税世帯 → 全世帯
 ▼自己負担額：0～10,700円/日 → 0～2,000円/日

(7)不妊治療費助成事業 1,336千円

不妊治療による経済的不安を軽減するため経費の全額または一部を助成する。
 ▼対象：一般不妊治療、特定不妊治療、不育症治療

(8)相談支援事業（旧利用者支援事業） 1,513千円

母子保健・児童福祉の両分野が一体的に妊娠期から子育て期における伴走型相談支援を行う。

(9)妊婦さん応援給付金事業 5,400千円

全ての妊婦等の身体的・精神的ケアや経済的支援を行う。
 ▼対象：令和7年4月1日以降に妊娠届等があった方
 ▼妊娠している方に50千円
 ▼妊娠しているこども一人につき50千円
 ▼あきた出産おめでとう給付金20千円

9 人口減少対策

9-03

新

重3

船越こども園開園式開催
事業（子育て健康課）

1,760千円

令和7年4月の船越こども園開園に伴い、地域に開かれたこども園として、地域住民へのお披露目を兼ね開園式を開催する。

事業内容

○開園式開催

予定日 令和7年4月26日（土）

場 所 船越こども園

一部：開園挨拶、来賓挨拶、テープカット等

二部：周辺店舗及び船越商店会、保護者による出店

幼児向けアトラクション（大道芸人、ご当地ヒーロー等）

9-04

重1

ふるさと納税返礼事業
（男鹿まるごと売込課）

124,667千円

前年度予算額 / **149,323**千円

全国から「なまはげの里 男鹿」応援寄附金としてふるさと納税を募り、返礼品として本市の特産品を提供することで、市内事業者の販路拡大や地場産品並びに男鹿の認知度向上を図る。

事業内容

(1)ふるさと納税支援業務

寄附の受付、寄附情報の管理、返礼品の発送、寄附者対応等

(2)旅先納税サポート業務

旅先納税に関する電子ギフト券の発行、加盟店の募集等

(3)ふるさと納税促進に係るPR等の実施

9-05

拡

結婚トータルサポート事業
（企画政策課）

5,529千円

前年度予算額 / **5,831**千円

結婚を希望する男女を応援するため、出会いの機会創出等の友活、恋活、婚活の支援から、結婚後の新生活準備まで総括的に支援する。

事業内容

(1)あきた結婚支援センターへの登録推進 **279**千円

(2)出会い創出イベント **550**千円

(3)婚活イベント参加費助成金 **200**千円

対象の婚活イベント等に参加した際の参加費の一部を助成する。

▼助 成 額 上限5千円/回（一人当たり2回まで申請可能）

(4)結婚新生活支援事業補助金 **3,000**千円

▼補助対象 本市で結婚生活を始める世帯の所得が5,000千円未満の夫婦

▼対象経費 結婚に伴う住宅取得やリフォーム、賃貸物件の初期費用、引越費用

▼上 限 額 夫婦ともに29歳以下の場合600千円
夫婦ともに39歳以下の場合300千円

新 (5)出会いを応援！デジタルマッチング促進事業助成金 **1,500**千円

結婚相手との出会いのきっかけにもなっているマッチングアプリを利用する際の年間利用料の一部を助成する。

▼対象経費 基本プランや機能拡張に伴う料金

▼補 助 率 1/2

▼上 限 額 30千円（一人当たり1回限りの申請）

拡

なまはげの里おが移住定住交流促進事業 (企画政策課)

重5

21,125千円

前年度予算額 / 15,188千円

ライフスタイルの多様化に伴い、増加傾向にある地方移住検討者や地域との関わりを望む者の受入環境を整備するとともに、受入後のフォローアップ体制を構築し、移住・定住の促進を図る。

事業内容

(1)移住フェアへの出展等 1,350千円

(2)首都圏での移住・交流イベントの開催 383千円

秋田県あきた暮らし・交流拠点センター（アキタコアベース）を活用し、地方移住関心層やUターン検討者を中心に、男鹿の新たな産業や暮らしの紹介、ゲストを招いての交流・相談会等を開催する。

(3)移住者住宅取得等支援事業補助金 7,600千円

市外から本市へ転入する世帯に住宅の取得や改修、賃貸に要する費用の一部を補助する。

▼補 助 率 1/2（上限1,200千円）

(4)移住活動支援補助金 225千円

本市への移住を希望または検討している方を対象に、下見等を実施する際の交通費の一部を補助する。

▼補 助 率 1/2（上限25千円）

(5)移住支援事業補助金 2,000千円

東京圏から本市へ転入し、「秋田移住支援金マッチングサイト」の求人に応募し就職した場合等に移住支援金を支給する。

▼補 助 額 単身600千円

家族1,000千円（子育て加算1,000千円/人）



新 (6)男鹿暮らし移住応援助成金 4,000千円

県外から転入する場合に、本市での新たな生活を応援するため助成金を支給する。

▼助成対象 県外に3年以上継続して居住したのち、本市に住民登録した者（(5)の対象者を除く）

▼助 成 額 1世帯当たり100千円（子育て加算100千円/人）

新 (7)地方就職学生支援金 87千円（再掲）

県外（東北管内除く）の大学等を卒業して本市に移住し、秋田県内で就職する場合に、当該就職活動に参加するための交通費の一部を助成する。

▼補 助 率 1/2（上限17,220円）

拡 (8)男鹿海洋高校地域留学促進事業 5,480千円

自宅から通学が不可能な地域から男鹿海洋高校に就学するため、本市に居住する生徒に住居費や説明会等へ参加するための交通費の一部を助成するとともに、同校と連携し受入態勢の整備を図る。

○住居費補助

▼補 助 率 1/2（上限30千円/月）

○説明会等参加交通費助成

▼補 助 率 1/2（上限20千円）

○地域みらい留学コーディネーターの配置

9 人口減少対策

9-07

拡

重5

地域おこし協力隊誘致
事業（企画政策課）

17,209千円

前年度予算額 / **16,637**千円

地域おこし協力隊を任用し、男鹿市への移住者や関係人口の増加を目的に情報発信や相談対応等を行う。

事業内容

(1)移住定住促進地域おこし協力隊 14,316千円

移住定住ポータルサイト「おが住」や各種SNSを活用し、暮らしや地域の魅力発信、移住相談対応や移住後のフォロー等を行う。

新 (2)隊員の募集及びサポート業務 2,893千円

隊員の人材確保や、任期中の生活及び任期終了後の定住に向けたサポートを行う。

委託先（予定）：秋田県地域おこし協力隊OB・OGネットワーク

9-08

新

重5

男鹿とつながる学生仕送り支援
事業（企画政策課）（再掲） **1,246**千円

進学等により地元を離れた学生たちを応援するとともに、市との繋がりを構築・継続することで、将来的な回帰を促進する。

事業内容

市外で生活する学生に対し、保護者や家族が仕送りする際の荷物の送料を支援するとともに、申請と市公式SNSへの登録を併せて行うことで、市から継続的に情報を発信する。

▼支援対象 市外で生活する学生の保護者等

▼支援内容 1世帯当たり年間6回分の送料を支援

9-09

重5

奨学金返還支援事業
（企画政策課）（再掲）

603千円

前年度予算額 / **938**千円

奨学金の返還助成を行うことで、若年層等の市内定住を促進するとともに、次世代を担う人材の確保を図る。

事業内容

就学時に対象となる奨学金の貸与を受け、男鹿市内に5年以上定住する意思をもって住所を有し、県内就業後に秋田県奨学金返還助成制度の交付決定を受けた者に対して、交付決定対象額から秋田県の助成金を控除した額を助成する。

▼補助率 年返還額の2/3（上限67千円）

▼助成期間 最長3年間

9-10

公共

若美庁舎改修事業
（若美支所）

3,340千円

前年度予算額 / **3,192**千円

公共施設等総合管理計画に基づき、若美庁舎施設の長寿命化を図るため、施設・設備の改修等を行う。

事業内容

▼実施内容

①正面外部自動ドア修繕 526千円

②LED照明リース 561千円

※リース予定期間 R7年11月～R17年10月

③高圧受変電設備更新工事 2,253千円

公共施設の整備・改修等（主な事業）

- | | | | |
|------|-----|---------------------------|------------|
| 1-27 | 公共 | 観光施設整備事業 | (観光課) |
| 5-02 | 公共 | 施設長寿命化改修事業 (男鹿みなと市民病院事務局) | |
| 6-10 | 拡公共 | 旧学校施設除却事業 | (教育総務課) |
| 6-12 | 公共 | 船越小学校屋外運動場整備事業 | (教育総務課) |
| 6-16 | 公共 | B&G海洋センタープール大規模改修事業 | (文化スポーツ課) |
| 7-07 | 公共 | 市民文化会館改修事業 | (男鹿市民文化会館) |
| 8-02 | 拡公共 | コミュニティセンター改修事業 | (教育総務課) |
| 9-10 | 公共 | 若美庁舎改修事業 | (若美支所) |

公共施設の整備・改修等（主な事業）

1-27

公共 観光施設整備事業 （観光課）

22,270千円
前年度予算額 / **71,252**千円

利用者の利便性と快適性を向上させることで、観光入込数の増加と交流人口の拡大を図るとともに、観光地としてのさらなる魅力向上を図る。

事業内容

- (1)男鹿総合観光案内所空調設備改修工事 **20,000**千円
利用者の快適性向上のためGHPエアコンへ更新
- (2)なまはげ館電話設備改修工事 **1,270**千円
電子決済システムやインターネット環境等の利便性向上のための設備改修

6-10

拡 公共 旧学校施設除却事業 （教育総務課）

123,145千円
前年度予算額 / **5,170**千円

耐震性がなく、将来的に活用することのできない旧学校施設の除却を行う。

事業内容

- (1)旧五里合中学校解体工事 **118,019**千円
令和7年度に除却を行う。
- 新** (2)旧払戸小学校解体設計 **5,126**千円
令和8年度の除却に向けて実施設計を行う。

5-02

公共 施設長寿命化改修事業 （男鹿みなと市民病院事務局）

198,851千円
前年度予算額 / **423,512**千円

男鹿みなと市民病院長寿命化計画に基づき、良好な施設環境を確保するため、施設整備を実施する。

事業内容

- ▼改修内容
 - ①受変電設備等更新工事（第2工区） 112,937千円
 - ②空調換気機器等更新工事（第2工区） 73,319千円
 - ③施設改修工事実施設計業務（R8計画分） 7,700千円
 - ④病院改修工事監理業務 4,895千円
- ▼全体計画
R4～R8年度：総事業費 約9.7億円

6-12

公共 船越小学校屋外運動場整備 事業（教育総務課）

63,600千円
前年度予算額 / **6,270**千円

排水機能が不十分な屋外運動場を改修し、児童等が快適に運動できる環境を整える。

事業内容

- (1)船越小学校屋外運動場改修工事 58,000千円
- (2)船越小学校外構樹木等整備 3,000千円

公共施設の整備・改修等（主な事業）

6-16

7-07

公共 B&G海洋センタープール大規模改修事業（文化スポーツ課） **148,328**千円
前年度予算額 / **7,482**千円

市民が安全・安心に利用できるよう老朽化が進むB&G海洋センタープールを改修する。

事業内容

▼全体計画

R7～R8年度 改修工事

▼事業費

- ・プール棟改修工事 90,079千円
- ・プール管理棟改修工事 51,249千円
- ・プール外構改修工事 19,459千円（債務負担行為）

公共 市民文化会館改修事業（男鹿市民文化会館） **148,691**千円
前年度予算額 / **12,100**千円

老朽化による危険回避や良好な施設環境を確保するため、概ね5年以内に改修が必要な施設設備の改修を行う。

事業内容

▼全体計画

R7～R8年度 改修工事

▼継続費

256,410千円（R7～R8年度）

▼事業費

- ・電気設備等改修工事 102,564千円
- ・小ホール屋根改修工事 39,127千円

8-02

9-10

拡 **公共** コミュニティセンター改修事業（教育総務課） **25,944**千円
前年度予算額 / **2,990**千円

公共施設等総合管理計画に基づき、地域住民の安全な活動拠点を確保するため、施設整備を実施する。

事業内容

(1)脇本コミュニティセンター改修事業 20,050千円
進行している雨漏りを防ぐため、屋上防水改修工事を行う。

新 (2)若美コミュニティセンター改修事業 5,894千円
耐震診断を実施し、改修方針を決定する。

公共 若美庁舎改修事業（若美支所） **3,340**千円
前年度予算額 / **3,192**千円

公共施設等総合管理計画に基づき、若美庁舎施設の長寿命化を図るため、施設・設備の改修等を行う。

事業内容

▼実施内容

- ①正面外部自動ドア修繕 526千円
- ②LED照明リース 561千円
※リース予定期間 R7年11月～R17年10月
- ③高圧受変電設備更新工事 2,253千円

デジタル化（DX）の推進（主な事業）

- 2-05 DX 自治体情報システム標準化・共通化事業
(総務課・生活環境課・福祉課)
- 2-06 拡 DX デジタル行政推進事業 (総務課)
- 5-04 新 DX 健幸チャレンジOGA(健康アプリ)事業
(子育て健康課)
- 6-01 拡 DX 小・中学校ICT活用推進事業 (学校教育課)
- 6-02 新 DX 小・中学校ICT授業環境高度化事業 (教育総務課)

デジタル化（DX）の推進（主な事業）

2-05

自治体情報システム標準化・共通化事業

（総務課・生活環境課・福祉課）

DX

95,539千円

前年度予算額 / **7,704**千円

国の基本方針に基づき、庁内業務システムの標準化・共通化を図る。

事業内容

標準準拠システムへの移行 95,539千円

対象業務のシステム標準化に向け、環境の構築や保有データの移行、ガバメントクラウド等にある他業務システムとの連携機能を構築する。

※デジタル基盤改革支援補助金を利用

▼標準化対象業務

戸籍、戸籍の附票、生活保護、児童手当など20業務

▼移行スケジュール

- ・ガバメントクラウド接続開始予定日
戸籍、戸籍の附票を除く18システム 令和7年 8月 1日
- ・標準化システム運用の開始予定日
児童手当等17業務システム 令和7年12月 1日
生活保護システム 令和7年12月 2日
戸籍、戸籍の附票システム 令和8年 2月24日

2-06

拡 デジタル行政推進事業

（総務課）

DX

11,163千円

前年度予算額 / **7,863**千円

デジタル技術や市民に身近なSNSを活用した行政のデジタル化を推進し、住民サービスの向上と業務の効率化を図るとともに、世代間の情報格差を解消するための対策を実施する。

事業内容

(1)市公式SNSを利用したオンライン手続の拡充 3,436千円

- ・市民の利便性向上と業務効率化を図るため、いつでもどこからでも、オンラインで申請や決済手続ができる体制を強化する。

(2)デジタルデバインド（情報格差）対策 7,727千円

・シニア世代（65歳以上）スマホデビュー応援補助金

デジタルデバインド解消のため、シニア世代がはじめてスマートフォンを購入する際に要する費用を助成する。

▼補助対象 65歳以上の男鹿市民

▼補助額 一人当たり上限20千円（100件・2,000千円）

拡 ・地域活性化起業人による「スマホ教室」「よろず相談」の実施

デジタルに不慣れな高齢者等の不安を解消するため、専門的なノウハウや知見を持つ地域活性化起業人による、「スマホ教室」に加え、個別相談に応える「よろず相談」を、コミュニティセンター・公民館等で実施する。

デジタル化（DX）の推進（主な事業）

5-04

新

健幸チャレンジOGA(健康アプリ)事業
(子育て健康課)

DX

6,500千円

市民が健康づくりに取り組む環境を整備するため、市独自の健康アプリを導入し、市民の健康意識の向上及び健康的な生活習慣の開始と継続を促し、健康寿命の延伸を図る。

事業内容

▼健康アプリの導入

- ・体重、血圧、歩数、食事、睡眠などの生活の記録や、健康診断データをマイナポータルから取得して管理する。
- ・ゲームの要素を取り入れながら健康的な生活習慣の継続推進（歩数スタンプ帳や対抗ランキング）
- ・健康診断データを活用したA I の健康リスク予測と健康づくりの提案

▼プロモーション(アプリの利用促進)

- ・コールセンターの設置、説明会、健康イベント(年1回開催)
- ・アプリ利用モニターを募集（50人）

▼健康ポイント（地域ポイント及びボランティアポイント）

- ・健康行動に健康ポイントが付与され、市内店舗で使える電子マネーに交換

6-01

拡

DX

小・中学校ICT活用推進 **11,542**千円
事業（学校教育課） 前年度予算額 / **9,839**千円

ICT機器の一層の活用により、義務教育段階における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、児童生徒の学びを深める。

事業内容

(1)ICT支援員の配置

- ▼対象校 市内小・中学校6校
- ▼配 置 週1回または2回

(2)実践事例の紹介等教職員研修

(3)インターネット環境整備が困難な世帯へのモバイルWi-Fiルーターの貸出し

拡 (4)授業支援ソフトの活用

6-02

新

DX

小・中学校ICT授業環境
高度化事業（教育総務課） **2,589**千円

GIGAスクール構想第2期に向けた児童生徒用端末の更新を行い、端末の日常的な利活用を図る。

事業内容

児童生徒用端末988台をリースにより更新する。

▼補助率 県2/3（上限：1台55千円）

▼リース期間 R7年9月～R12年8月

▼リース総額 22,195千円

脱炭素（GX）への取組（主な事業）

- 1-09 新 GX 2025あきた水と緑の森林祭inおが推進事業
(農林水産課)
- 1-10 GX 路網（林業専用道）整備推進事業 (農林水産課)
- 1-11 GX 造林事業 (農林水産課)
- 1-12 拡 GX 森林環境譲与税活用事業 (農林水産課)
- 3-06 新 GX ゼロカーボンシティおが推進事業 (生活環境課)

脱炭素（GX）への取組（主な事業）

1-09

新

GX

2025あきた水と緑の森林祭
inおが推進事業（農林水産課） **2,432**千円

豊かな水と緑を守り次の世代に引き継ぐため、県民参加の森づくりにより森林が有する公益的機能について普及啓発を図る。

事業内容

本市を会場に「2025あきた水と緑の森林祭」が開催

- ▼開催期日 令和7年6月7日(土)
- ▼主会場 男鹿駅周辺広場
- ▼記念植樹会場 館山近隣公園駐車場
- ▼活動経費 植栽地整備、苗木購入、みどりの大使の招聘等

1-11

造林事業
（農林水産課）

GX

30,424千円
前年度予算額 / **8,017**千円

国土の保全、水源かん養機能等、森林の多様な公益的機能の維持と資源の保全を図るため、市有林の計画的な整備を行う。

事業内容

(1)国・県補助事業 20,191千円

市有林の計画的な間伐及び除伐等を実施し、良質材の生産を図る。

○森林環境保全整備事業

- ▼枝打 船川港女川 2,347千円
- ▼間伐 船川港増川 13,786千円
- ▼作業道 船川港増川 4,058千円
- ▼補助率 国51%、県17%

(2)市単独事業 10,233千円

市有林の間伐材を搬出することにより間伐材の有効活用を促進し、木材の効率的な加工と安定供給を推進する。

1-10

GX

路網（林業専用道）整備
推進事業（農林水産課） **4,830**千円
前年度予算額 / **6,050**千円

労働生産性の向上と木材生産の安定供給により原木供給体制の強化を図るため、林業専用道の整備を推進する。

事業内容

○高能率生産団地路網整備事業費負担金

- ▼R7年度 林業専用道（仁井山線）L=600m
- ▼全体計画 R5～R9年度 L=3,040m
- ▼負担区分 国1/2、県1/3、市1/6

脱炭素（GX）への取組（主な事業）

1-12

3-06

拡

森林環境譲与税活用事業
（農林水産課）

GX

33,674千円
前年度予算額 / **27,557**千円

森林環境譲与税を活用し、森林整備をはじめ所有者の意向調査や境界画定、さらに森林整備を担う人材育成等の取組を推進する。

事業内容

- (1)森林経営管理意向調査等 2,800千円
- (2)森林経営管理間伐 1,014千円
- (3)森林情報システム保守等 1,190千円
- (4)間伐材有効活用事業費補助金 12,000千円
私有林間伐材の合板工場や製材工場への運搬経費を助成する。
▼補助率 1/2（50ha 5,000㎡）
- (5)森林整備推進事業費補助金 13,695千円
私有林の森林整備事業費の個人負担分を助成する。
▼補助率 市32%（国51%、県17%）
所有者負担なし
予定面積 37.2ha
（植栽13.0ha、下刈り13.9ha、除伐6.6ha、枝打3.8ha）

拡 (6)森林経営管理制度の業務支援 2,975千円

森林経営管理制度を適切に運用するため、専任の職員を配置し事業推進体制を強化する。

新

ゼロカーボンシティおが推進事業
（生活環境課・農林水産課）

GX

1,904千円

本市の環境ポテンシャルを生かし、「海×脱炭素×地域経済循環」をキーワードに養殖海藻による脱炭素効果を検証し、ブルーカーボンクレジット認証取得を目指す。

事業内容

- (1)ブルーカーボンクレジット認証取得 1,210千円
海洋調査、ブルーカーボン検証、海藻養殖による脱炭素効果の検証等
- (2)ワカメ・アカモクの養殖（戸賀湾） 500千円（再掲）
産学官連携による海藻養殖の実施
▼漁業関係者
種付・収穫・計量・水温測定等
▼秋田県水産振興センター、秋田県立大学
技術協力等（アカモク藻場生育環境整備、種付等）
- (3)ゼロカーボン啓発チラシ配布 194千円